

令和元年度 決算概要等報告書

- 令和元年度 決算概要
- 主要施策成果
- 財務諸表（部局別・事業別）

財務部、会計局、議会事務局
監査委員事務局、人事委員会事務局

令和元年度 決算概要等報告書（財務部・会計局・議会事務局・ 監査委員事務局・人事委員会事務局）目次

【財務部】

○決算概要

1 歳入歳出決算の概要	2
2 財務諸表	
(1) 部局別財務諸表	
・一般会計（財務部所管分）財務諸表及びその概要	4
(2) 会計別財務諸表	
・公債管理特別会計財務諸表及びその概要	13
・地方消費税清算特別会計財務諸表及びその概要	27

○主要施策成果と事業別財務諸表

(1) 一般管理事業	36
(2) 財政管理事業	36
(3) 公債管理事業	36
(4) 行政改革推進事業	63
(5) 財産管理事務事業	70
(6) 賦課徴収事業	78
(7) 地方税徴収機構運営事業	86

○事業別財務諸表（その他）

(8) 税務運営事業	96
(9) 債権特別回収・整理事業	103
(10) 税関連交付金等事業	109
(11) 地方消費税清算金事業（特別会計）	116
(12) 一般会計操出金事業（特別会計）	122

【会計局】

○決算概要

- 1 歳入歳出決算の概要..... 130
- 2 財務諸表
 - (1) 部局別財務諸表
 - ・一般会計（会計局所管分）財務諸表及びその概要..... 132

○主要施策成果と事業別財務諸表

- (1) 会計管理事務事業..... 142

【議会事務局】

○決算概要

- 1 歳入歳出決算の概要..... 152
- 2 財務諸表
 - (1) 部局別財務諸表
 - ・一般会計（議会事務局所管分）財務諸表及びその概要..... 154

○主要施策成果と事業別財務諸表

- (1) 議会運営事業..... 164

【監査委員事務局】

○決算概要

- 1 歳入歳出決算の概要..... 174
- 2 財務諸表
 - (1) 部局別財務諸表
 - ・一般会計（監査委員事務局所管分）財務諸表及びその概要..... 176

○主要施策成果と事業別財務諸表

(1) 監査事務事業..... 184

【人事委員会事務局】

○決算概要

1 歳入歳出決算の概要..... 192

2 財務諸表

(1) 部局別財務諸表

・一般会計（人事委員会事務局所管分）財務諸表及びその概要..... 194

○主要施策成果と事業別財務諸表

(1) 人事委員会運営事業..... 202

◆ 根拠法令
主要施策成果報告： 地方自治法第233条第5項
部局・事業別財務諸表： 大阪府財政運営基本条例第25条第4項

【財務部】

○決算概要

1 歳入歳出決算の概要

歳 入

(単位：円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
一 般 会 計	1,983,234,600,434	1,989,797,173,482	1,976,405,906,367	1,649,068,292	11,742,198,823
公債管理特別会計	940,291,398,000	940,290,512,548	940,290,512,548	0	0
地方消費税清算特別会計	760,055,000,000	766,520,806,635	766,520,806,635	0	0

(1) 収入済額の主なもの

科 目	収入済額	内 容
府 税	1,303,891,595,934	府税の主なもの 法人二税（法人府民税・法人事業税） 4,701億6,622万余円 地方消費税（清算後） 3,300億5,000万円 個人府民税 2,950億2,448万余円
地 方 交 付 税	247,773,177,000	国が基準財政需要額と基準財政収入額を見積もり、財源不足が生じる場合に、その不足額を基礎として地方公共団体に交付したもの (参考) 臨時財政対策債 1,389億219万余円
地 方 譲 与 税	152,989,463,080	地方譲与税の主なもの 地方法人特別譲与税 1,492億814万円

(2) 不納欠損額の主なもの

科 目	不納欠損額	内 容
府 税	1,604,284,423	滞納処分の執行の停止が3年間継続したものや停止中に時効が完成した府税を不納欠損処理したもの
加 算 金	44,783,869	滞納処分の執行の停止が3年間継続したものや停止中に時効が完成した府税にかかる加算金を不納欠損処理したもの

(3) 収入未済額の主なもの

科 目	収入未済額	内 容
府 税	10,997,804,139	徴収猶予や滞納処分の執行の停止をしたもの、財産の差押えなど滞納処分をしたものや納税交渉中のもの
加 算 金	732,058,571	徴収猶予や滞納処分の執行の停止をしたもの、財産の差押えなど滞納処分をしたものや納税交渉中のもの
財 産 貸 付 収 入	4,045,100	普通財産（土地）貸付料未納金

歳 出

(単位：円)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
一 般 会 計	590,689,517,921	588,945,431,051	9,746,000	1,734,340,870
公債管理特別会計	940,291,398,000	939,573,103,359	0	718,294,641
地方消費税清算 特 別 会 計	760,055,000,000	760,054,590,709	0	409,291

(1) 翌年度繰越額の主なもの

科 目	翌年度繰越額	内 容
税 務 総 務 費	9,746,000	府税事務所等庁舎改修費において、関係機関等との調整に日時を要したため

(2) 不用額の主なもの

科 目	不用額	内 容
還 付 金	671,450,711	府税の還付金の支出が見込みを下回ったため
分離課税所得割 交 付 金	76,552,000	指定市における退職所得に係る個人府民税額が見込みを下回ったため
徴 収 機 構 運 営 費	2,005,161	大阪府域地方税徴収機構の運営に係る経費が見込みを下回ったため

2 財務諸表

(1) 部局別財務諸表 ・ 一般会計財務諸表及びその概要

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	167,229	161,476	5,753	I 流動負債	3,536	3,367	169
現金預金	—	—	—	地方債	49	90	▲ 42
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	14,035	15,798	▲ 1,763	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	13,280	15,101	▲ 1,821	賞与等引当金	710	699	11
その他未収金	755	697	58	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 3,002	▲ 3,213	211	支払保証債務	—	—	—
基金	156,195	148,890	7,305	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	156,195	148,890	7,305	還付未済金	2,293	1,910	383
減債基金	—	—	—	リース債務	485	669	▲ 184
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	9,871	10,538	▲ 667
その他流動資産	—	—	—	地方債	794	831	▲ 37
II 固定資産	52,672	56,324	▲ 3,652	長期借入金	—	—	—
事業用資産	8,236	8,190	47	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	8,236	8,189	47	その他長期借入金	—	—	—
土地	6,060	6,100	▲ 39	退職手当引当金	8,065	8,228	▲ 164
建物	2,089	1,996	93	その他引当金	—	—	—
工作物	86	94	▲ 7	リース債務	1,012	1,479	▲ 467
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	13,408	13,906	▲ 498
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	206,494	203,894	2,600
無形固定資産	1	1	—	(うち当期純資産増減額)	2,600	▲ 429	3,029
地上権	—	—	—				
特許権等	1	1	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	8	9	▲ 0				
図書	—	—	—				
リース資産	1,494	2,144	▲ 650				
ソフトウェア	1,792	1,208	584				
建設仮勘定	6	349	▲ 343				
投資その他の資産	41,136	44,425	▲ 3,289				
出資金	275	275	—				
法人等出資金	275	275	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	40,854	44,143	▲ 3,289				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	40,854	44,143	▲ 3,289				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	7	7	—				
資産の部合計	219,901	217,800	2,101	純資産の部合計	206,494	203,894	2,600
				負債及び純資産の部合計	219,901	217,800	2,101

行政コスト計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	1,730,274	1,688,848	41,425
地方税	1,302,310	1,275,541	26,769
地方譲与税	152,989	156,058	▲ 3,068
市町村たばこ税府交付金	236	340	▲ 104
地方特例交付金	10,408	3,719	6,689
地方交付税	247,773	235,974	11,799
交通安全対策特別交付金	1,664	1,710	▲ 46
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	47	46	1
国庫支出金(行政費用充当)	0	0	—
財産収入	25	25	▲ 0
寄附金	—	3	▲ 3
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	1	8	▲ 7
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	14,819	15,424	▲ 605
2 行政費用	546,708	551,768	▲ 5,059
税連動費用	197,218	216,653	▲ 19,435
給与関係費	7,856	7,936	▲ 80
物件費	2,003	2,156	▲ 152
維持補修費	151	86	66
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	23,346	23,222	124
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	312,036	298,214	13,822
減価償却費	1,457	1,330	127
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	1,438	1,212	225
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	710	699	11
退職手当引当金繰入額	492	261	231
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	1,183,565	1,137,081	46,485

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	15	13	2
受取利息及び配当金	15	13	2
2 金融費用	5	9	▲ 4
地方債利息・手数料	5	9	▲ 4
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	0	▲ 0
金融収支差額	10	4	6
通常収支差額	1,183,575	1,137,085	46,491
特別収支の部			
1 特別収入	2,304	3,188	▲ 884
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	2,257	3,186	▲ 930
過年度修正益	47	1	46
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	1,086	1,723	▲ 637
固定資産売却損	104	521	▲ 417
固定資産除却損	4	2	2
災害復旧費	0	2	▲ 2
過年度修正損	925	1,138	▲ 213
その他特別費用	53	61	▲ 7
特別収支差額	1,218	1,465	▲ 247
当期収支差額	1,184,793	1,138,549	46,243
一般財源等配分調整額	▲ 1,386,557	▲ 1,351,565	▲ 34,991
再計	▲ 201,764	▲ 213,016	11,252

部 局：財務部 会 計：一般会計

キャッシュ・フロー計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	1,731,763	1,691,076	40,686
地方税	1,303,892	1,277,830	26,062
地方譲与税	152,989	156,058	▲ 3,068
市町村たばこ税府交付金	236	340	▲ 104
地方特例交付金	10,408	3,719	6,689
地方交付税	247,773	235,974	11,799
交通安全対策特別交付金	1,664	1,710	▲ 46
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	47	46	1
国庫支出金(行政支出充当)	0	0	—
財産収入	27	26	1
寄附金	—	3	▲ 3
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	0	7	▲ 7
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	14,725	15,363	▲ 638
行政支出	556,669	570,699	▲ 14,030
税連動支出	197,218	216,653	▲ 19,435
給与関係費	9,210	9,289	▲ 79
物件費	2,003	2,156	▲ 152
維持補修費	151	86	66
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	25,256	29,813	▲ 4,556
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	322,829	312,704	10,126
金融収入	15	13	2
受取利息及び配当金	15	13	2
金融支出	▲ 10,788	▲ 14,481	3,693
地方債利息・手数料	▲ 10,788	▲ 14,481	3,693
他会計借入金利息等	—	0	▲ 0
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	0	2	▲ 2
災害復旧費	0	2	▲ 2
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	1,185,897	1,134,869	51,028

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	2,764	3,634	▲ 871
分担金及び負担金	—	—	—
(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	2,764	3,634	▲ 871
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	5,967	505	5,462
公共施設等整備支出	1,112	492	620
基金積立金	4,855	13	4,843
財政調整基金	4,841	1	4,840
その他の基金	14	12	2
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 3,203	3,130	▲ 6,333
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	1,182,693	1,137,999	44,694
III 財務活動			
財務活動収入	231,432	241,300	▲ 9,868
地方債	231,432	241,300	▲ 9,868
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	27,569	27,734	▲ 165
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	669	634	35
基金積立金	26,900	27,100	▲ 200
減債基金	26,900	27,100	▲ 200
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	203,864	213,567	▲ 9,703
収支差額合計	1,386,557	1,351,565	34,991
一般財源等配分調整額	▲ 1,386,557	▲ 1,351,565	▲ 34,991
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	191,099	8,918,150	2,273,945	▲ 11,179,299	—	—	203,894
当期変動額	—	1,184,793	204,364	▲ 1,386,557	—	—	2,600
当期末残高	191,099	10,102,943	2,478,308	▲ 12,565,856	—	—	206,494

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加-減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				203,894	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		84			
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		3,490			公共施設等整備基金の減 -3,289 リース資産除却登録による資産減 -653 ソフトウェア(次期税務電算システム)の改修 による資産増 +1,155 ソフトウェア(次期税務電算システム)の減価 償却による資産減 -530 建設仮勘定の精算による資産減 -144
小 計		3,574	▲ 3,574		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	630				リース債務の減 +467 退職手当引当金の減 +164
小 計	630		630		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	5,753				財政調整基金の増 +7,305 税未収金の圧縮 -1,821 不納欠損引当金の増 +218
②その他の負債(資産を伴わないもの)		210			還付未済金の増 -383 リース債務の減 +184
小 計	5,753	210	5,543		
I～IIIの増減合計	6,384	3,784	2,600		
当期末純資産残高				206,494	

固定資産附属明細表 (一般会計)

【財務部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	14,001	7,501	7,287	14,214	5,979	250	8,236
土地	6,100	6,274	6,260	6,114	53	53	6,060
建物	7,389	1,127	931	7,585	5,496	179	2,089
工作物	512	99	97	515	429	18	86
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	44	—	—	44	35	0	8
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	3,253	27	705	2,575	1,081	668	1,494
ソフトウェア	1,208	1,176	592	1,792	—	592	1,792
建設仮勘定	349	378	722	6	—	—	6
合 計	18,854	9,082	9,307	18,630	7,095	1,510	11,535

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	1	—	—	—	1
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	1	—	—	—	1
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	1	—	—	—	1

基金附属明細表

【一般会計・財務部】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	基金借入金	差引
財 政 調 整 基 金	148,890	80,905	73,600	156,195	—	156,195
そ の 他 の 基 金	44,143	14	3,303	40,854	—	40,854
公 共 施 設 等 整 備 基 金	44,143	14	3,303	40,854	—	40,854
合 計	193,033	80,919	76,903	197,049	—	197,049

法人等出資金明細表

【一般会計・財務部】

(単位：百万円)

区 分	出 資 先	貸借対照表価額	評価減実施累計額	評価減実施年度
出資による権利	地方公共団体金融機構	273	—	
有価証券	(株)日本宝くじシステム	2	—	
合 計		275	—	

引当金明細表

【一般会計・財務部】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			(目的使用)	(その他)	
不納欠損引当金	3,213	1,438	—	1,649	3,002
貸 倒 引 当 金	—	—	—	—	—
賞 与 等 引 当 金	699	710	699	—	710
退職手当引当金	8,228	511	655	19	8,065

※注 不納欠損引当金、退職手当引当金の当期減少額（その他）の主な要因は、要引当金額の見直しによる減

部 局：財務部 会 計：一般会計

地方税内訳附属明細表

【一般会計・財務部】 (単位：百万円)

区 分	金 額
府 民 税	379,311
事 業 税	402,688
地 方 消 費 税	330,050
不 動 産 取 得 税	41,797
府 た ば こ 税	11,064
ゴ ル フ 場 利 用 税	1,358
自 動 車 取 得 税	6,293
軽 油 引 取 税	47,330
自 動 車 税	81,172
鋳 区 税	0
狩 獵 税	8
宿 泊 税	1,238
固 定 資 産 税	0
旧 法 に よ る 税	—
合 計	1,302,310

注記（一般会計・財務部財務諸表）

1. 追加情報

（1）固定資産の減損の状況

区分	種類	件数	減損損失額
普通財産	土地	1	53

百万円

（2）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①財務部の概要

府の予算編成や府税の徴収、財産の管理などの役割を担っています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

貸借対照表中、「その他の基金」は、公共施設等整備基金（40,854百万円）です。

財務部財務の概要【一般会計】

●貸借対照表

（貸借対照表の構造）

- ・ 財務部では、府の予算編成や府税の徴収、財産の管理などの役割を担っている。
- ・ 資産の部は、財政調整基金が1,561億95百万円で71.0%、公共施設等整備基金が408億54百万円で18.6%、府税などの未収金が140億35百万円で6.4%、府税事務所庁舎等事業用資産が82億36百万円で3.7%を占めている。なお、府税の滞納処分の執行を停止中のものを不納欠損引当金としてマイナス計上している。
- ・ 負債の部は、退職手当引当金が80億65百万円で60.2%、府税の還付未済金が22億93百万円で17.1%、地方債が8億43百万円で6.3%（財政管理事業1億91百万円、税務運営事業6億52百万円）を占めている。
- ・ 資産総額から負債総額を差し引いた純資産額は2,064億94百万円となり、総資産に占める純資産の割合である純資産比率は93.9%となっている。

（当期の主な変化）

- ・ 当期は、資産が21億1百万円の増加、負債が4億98百万円の減少となり、純資産は26億円の増加、純資産比率は0.3%の増加となっている。
- ・ 資産については、財政調整基金が73億5百万円（30年度決算剰余金の1/2の積立て及び収支改善額の積立て48億41百万円）増加した一方、府税の滞納整理の促進や大阪府域地方税徴収機構での共同取組み等の結果、未収金が17億63百万円減少した。

●行政コスト計算書

（行政コスト計算書の構造）

- ・ 財務部では、全庁の事業財源となる地方税収入や地方交付税を一括して計上しているため、行政収支差額は1兆円を上回るプラスとなっている。
- ・ 当期は、不要財産の売却により、特別収入として固定資産売却益22億57百万円を計上したほか、特別費用として固定資産売却損1億4百万円及び過年度修正損9億25百万円を計上し、特別収支は12億18百万円のプラスとなっている。

（当期の主な変化）

- ・ 当期は、景気の緩やかな回復が続いたことにより法人二税が増収となったことなどから、地方税収入が267億69百万円増加した。
- ・ 府費負担教職員制度の見直しに伴う指定都市への税源移譲に係る経過措置としての個人府民税所得割交付金の交付期間が終了したことや地方消費税市町村交付金が減少したことなどにより、税連動費用が194億35百万円減少した。
- ・ 対象期間中の基準財政需要額の社会保障関係経費が増加したことの影響などにより、地方交付税が117億99百万円増加した。
- ・ 過去に発行した府債の減債基金への積立時期の到来や繰上償還による積立ての増加等の影響により繰出金が138億22百万円増加した。

2 財務諸表

(2) 会計別財務諸表 ・ 公債管理特別会計財務諸表及びその概要

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	164,771	143,887	20,884	I 流動負債	324,037	252,998	71,040
現金預金	717	630	87	地方債	324,037	252,998	71,040
歳計現金等	717	630	87	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	—	—	—
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	164,037	143,228	20,809	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	164,037	143,228	20,809	リース債務	—	—	—
短期貸付金	17	30	▲ 13	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	▲ 0	0	II 固定負債	3,058,636	3,058,908	▲ 273
その他流動資産	—	—	—	地方債	3,058,636	3,058,908	▲ 273
II 固定資産	450,052	376,517	73,535	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	—	—	—
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	3,382,673	3,311,906	70,767
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	純資産の部			
無形固定資産	—	—	—	純資産	▲ 2,767,849	▲ 2,791,502	23,652
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	23,652	▲ 11,866	35,518
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	450,052	376,517	73,535				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	17	7	10				
貸倒引当金	—	▲ 0	0				
基金	450,035	376,510	73,525				
減債基金	450,035	376,510	73,525				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	614,823	520,404	94,419	純資産の部合計	▲ 2,767,849	▲ 2,791,502	23,652
				負債及び純資産の部合計	614,823	520,404	94,419

行政コスト計算書 (自 平成31年4月1日・至 令和2年3月31日) (単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	82,755	83,523	▲ 768
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	82,755	83,522	▲ 767
特別会計繰入金	82,755	83,522	▲ 767
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	1	▲ 1
2 行政費用	31,284	40,077	▲ 8,793
税連動費用	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	14	15	▲ 1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	18,419	22,781	▲ 4,361
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	▲ 1	▲ 0	▲ 1
賞与等引当金繰入額	—	—	—
退職手当引当金繰入額	—	—	—
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	12,851	17,281	▲ 4,430
行政収支差額	51,472	43,446	8,025

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	159	105	54
受取利息及び配当金	159	105	54
2 金融費用	21,295	23,351	▲ 2,055
地方債利息・手数料	21,295	23,351	▲ 2,055
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 21,136	▲ 23,245	2,109
通常収支差額	30,336	20,201	10,135
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	30,336	20,201	10,135
一般会計からの繰入金	325,982	315,910	10,072
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	356,318	336,111	20,207

キャッシュ・フロー計算書

(自 平成31年4月1日・至 令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	82,755	83,523	▲ 768
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険交付金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	82,755	83,522	▲ 767
特別会計繰入金	82,755	83,522	▲ 767
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	1	▲ 1
行政支出	18,433	22,795	▲ 4,362
税連動支出	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	14	15	▲ 1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	18,419	22,781	▲ 4,361
金融収入	159	105	54
受取利息及び配当金	159	105	54
金融支出	34,049	40,483	▲ 6,434
地方債利息・手数料	34,049	40,483	▲ 6,434
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	30,433	20,350	10,083

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	3	10	▲ 7
分担金及び負担金	—	—	—
(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	3	10	▲ 7
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	3	10	▲ 7
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	30,436	20,360	10,076
III 財務活動			
財務活動収入	530,761	572,371	▲ 41,610
地方債	387,534	409,949	▲ 22,415
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	143,227	162,422	▲ 19,195
減債基金	143,227	162,422	▲ 19,195
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	887,091	908,769	▲ 21,677
地方債償還金	678,894	710,671	▲ 31,777
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	208,197	198,097	10,100
減債基金	208,197	198,097	10,100
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 356,331	▲ 336,398	▲ 19,933
収支差額合計	▲ 325,895	▲ 316,038	▲ 9,857
一般会計からの繰入金	325,982	315,910	10,072
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	630	758	▲ 128
形式収支	717	630	87
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	717	630	87

会 計 : 公債管理特別会計

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 9,437,243	15,411	▲ 3,281,652	—	9,911,982	—	▲ 2,791,502
当期変動額	—	30,336	▲ 332,665	—	325,982	—	23,652
当期末残高	▲ 9,437,243	45,747	▲ 3,614,317	—	10,237,963	—	▲ 2,767,849

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 2,791,502	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	19,061				減債基金の増 +73,525 地方債の発行等により -54,474
小 計	19,061		19,061		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債		16,293			特別債(固定)の増 -52,478 特別債(流動)の減 +36,185
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)					
小 計		16,293	▲ 16,293		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	20,884				減債基金の増 +20,809
②その他の負債(資産を伴わないもの)					
小 計	20,884		20,884		
I～IIIの増減合計	39,945	16,293	23,652		
当期末純資産残高				▲ 2,767,849	

基金附属明細表

【公債管理特別会計】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	基金借入金	差引
減 債 基 金	519,738	237,561	143,227	614,072	—	614,072

貸付金明細表

【公債管理特別会計】

(単位：百万円)

貸 付 先	金 額
府内市町村	34

会 計：公債管理特別会計

行政コスト計算書の当期収支差額とキャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額との調整表

【公債管理特別会計】

(単位:百万円)

行政コスト計算書の当期収支差額	30,336
ア 固定資産の増減	0
減価償却費	—
固定資産売却益(損)	—
固定資産除却損	—
減損損失	—
出資金評価減	—
災害救助基金(物資)の増(減)	—
修学資金貸付金の償還免除	—
重要物品の受入	—
イ 流動資産・流動負債の増減	0
未収金の増加(減少)	—
還付未済金の減少	—
棚卸資産売却原価	—
棚卸資産評価損	—
不納欠損引当金繰入額	—
賞与等引当金繰入・取崩・戻入額	—
うち賞与・法定福利費支出時の引当金取崩額	—
ウ その他非現金取引項目	▲ 1
貸倒引当金繰入額	▲ 1
退職手当引当金繰入・取崩・戻入額	—
うち退職手当支出時の引当金取崩額	—
その他引当金繰入額	—
地方債発行差金	—
エ 投資的経費の財源	0
国庫支出金	—
分担金及び負担金	—
オ 行政コスト計算書に計上しない行政サービス活動収支	0
棚卸資産の原価に算入する支出額	—
カ 地方債利息の会計間の配賦	98
キ その他の取引項目	0
その他の行政収入	—
その他の行政費用	—
その他の特別収入	—
その他の特別費用	—
キャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額	30,433

注記（公債管理特別会計財務諸表）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

府債の元利償還や将来の償還財源としての減債基金への積立、府債の発行に必要となるIR活動などを行うため、一般会計から公債管理特別会計への繰出しを行っています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

○府債発行額・残高の状況

（単位：百万円）

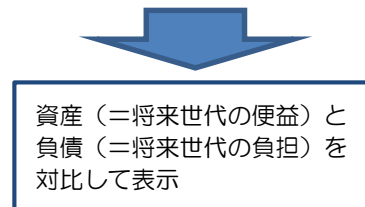
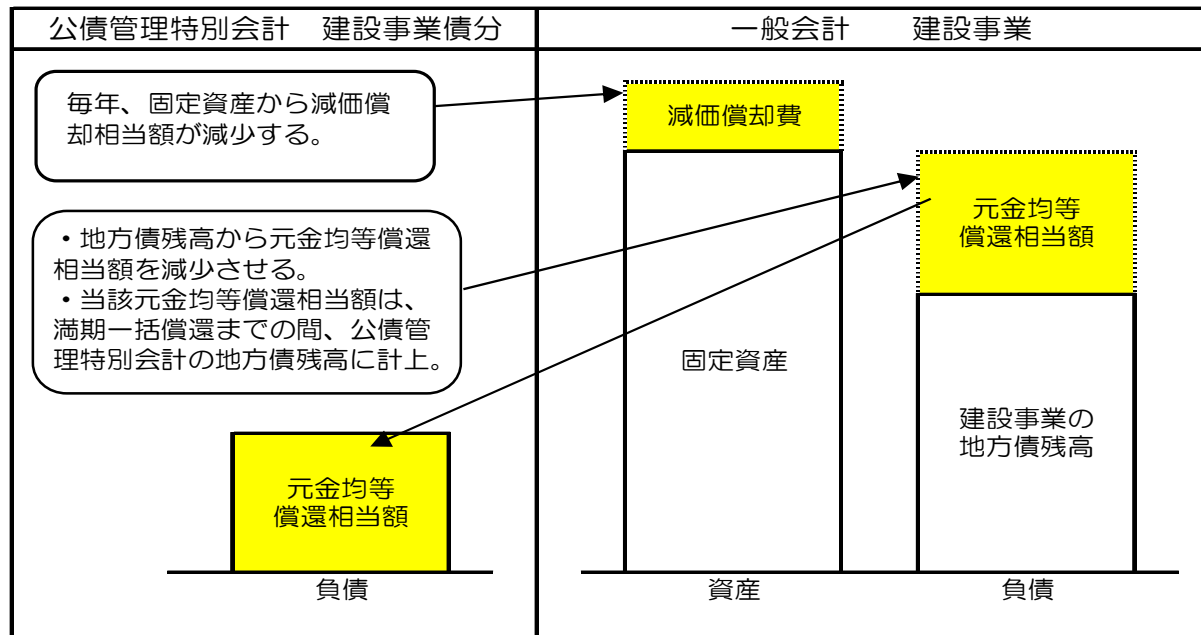
	30年度 期末残高	元年度 発行額	元年度 元金償還額	元年度 期末残高
各会計合算	5,858,159	669,013	695,933	5,831,239

○地方債残高及び減債基金の表示

大阪府の新公会計制度では、建設事業等によって形成した固定資産に関する現役世代と将来世代の公平性を点検できるよう、会計別や事業別の貸借対照表に、固定資産の減価償却後の資産価値と将来世代の負担額（地方債残高）を対比させて表示します。

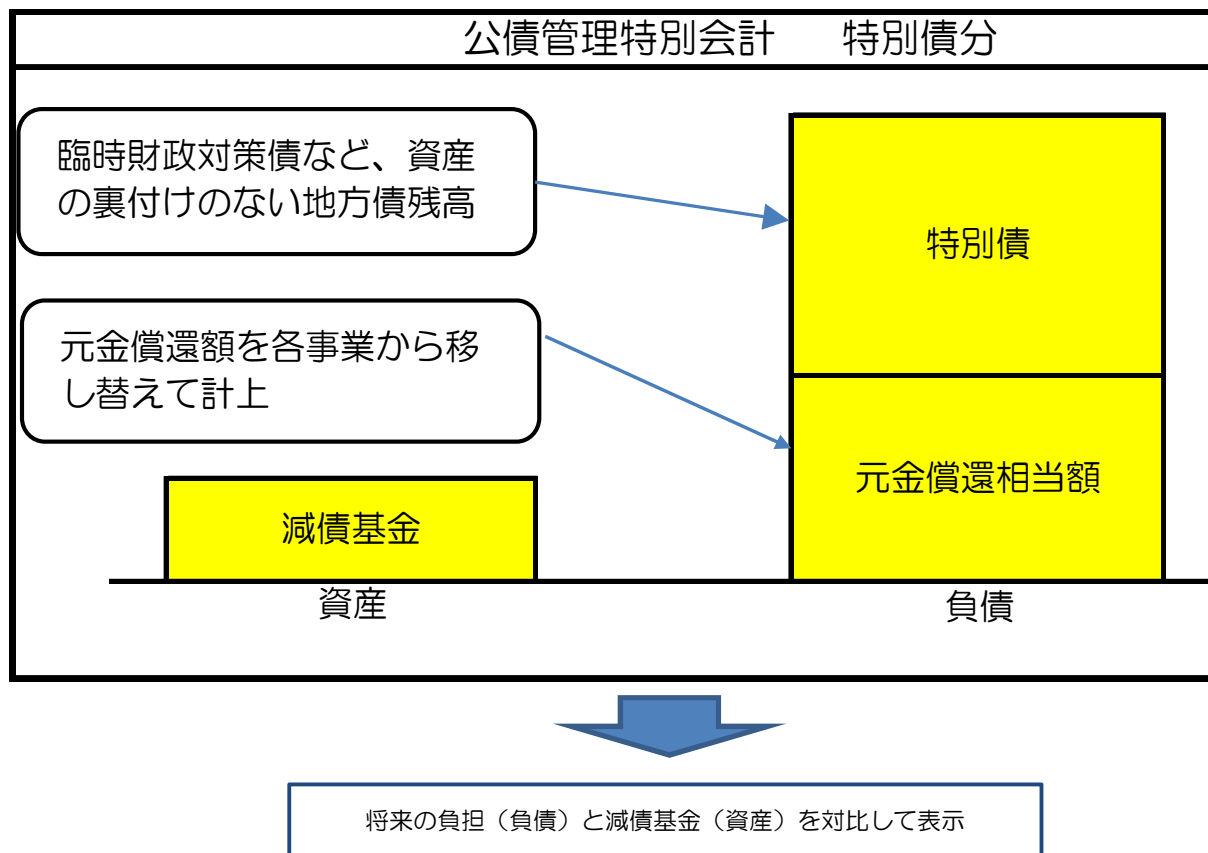
・資産の裏付けのある地方債

一般会計等では、建設事業などの地方債残高から毎年度の元金償還相当額を每期減少させて、当該元金償還相当額は、満期一括償還までの間、公債管理特別会計の地方債残高に移し替えて計上します。



・資産の裏付けのない地方債

公債管理特別会計の貸借対照表には、臨時財政対策債などの資産の裏付けのない地方債（特別債）の地方債残高や減債基金積立額を表示します。



以下の表のとおり、会計別財務諸表上の一部については、地方債残高が実際の残高と異なる金額で表示されています。

(単位：百万円)

会 計 名	財務諸表上の 地方債残高 (A)	実際の 地方債残高 (B)	差 額 (A) - (B)
一般会計	2,037,175	5,357,461	▲ 3,320,286
日本万国博覧会記念公園事業特別会計	—	—	—
就農支援資金等特別会計	36	36	—
大阪府営住宅事業特別会計	293,231	339,008	▲ 45,777
港湾整備事業特別会計	16,125	20,060	▲ 3,935
関西国際空港関連事業特別会計	59,304	70,686	▲ 11,382
箕面北部丘陵整備事業特別会計	11,786	12,019	▲ 233
不動産調達特別会計	—	—	—
市町村施設整備資金特別会計	20,640	21,698	▲ 1,058
公債管理特別会計	3,382,673	—	3,382,673
地方消費税清算特別会計	—	—	—
母子父子寡婦福祉資金特別会計	4,289	4,289	—
国民健康保険特別会計	—	—	—
中小企業振興資金特別会計	5,981	5,981	—
沿岸漁業改善資金特別会計	—	—	—
林業改善資金特別会計	—	—	—
各会計合算	5,831,239	5,831,239	—

○減債基金残高と積立不足額

満期一括償還の方法により発行した地方債の償還のため、知事が定める償還計画に基づいて減債基金に積み立てられている金額に不足する額は、令和元年度末において1,317億円となっています。

減債基金	臨時財政 対策債等	その他 (臨時債等以外)	小計	繰上償還等	合 計
残 高	3,555 億円	2,202 億円	5,757 億円	384 億円	6,141 億円
積立必要額	4,005 億円	3,069 億円	7,074 億円	— 億円	7,074 億円
積立不足額	449 億円	868 億円	1,317 億円		

※臨時財政対策債等とは、税や交付税の代替として発行した府債のことで、臨時財政対策債、減税補填債、臨時税収補填債、減収補填債の合計です。資産の裏付けのない地方債（特別債）との違いは、減収補填債のうち地方財政法第5条に規定する建設地方債として発行されるものを含むことと、退職手当債を含まないことです（臨時財政対策債等残高：3兆3,244億円）。

※財務諸表においては、公債管理特別会計に、資産の裏付けのない地方債（特別債：臨時財政対策債や退職手当債等）の残高全額と、建設事業債など資産の裏付けのある地方債の残高の一部（移し替えた元金均等償還相当額）を計上しています。このため、実際の地方債残高と異なりますが、各会計合算の地方債残高は実際の残高と一致します（地方債残高：5兆8,312億円）。

※財務諸表においては、減債基金は全て公債管理特別会計に計上しています。

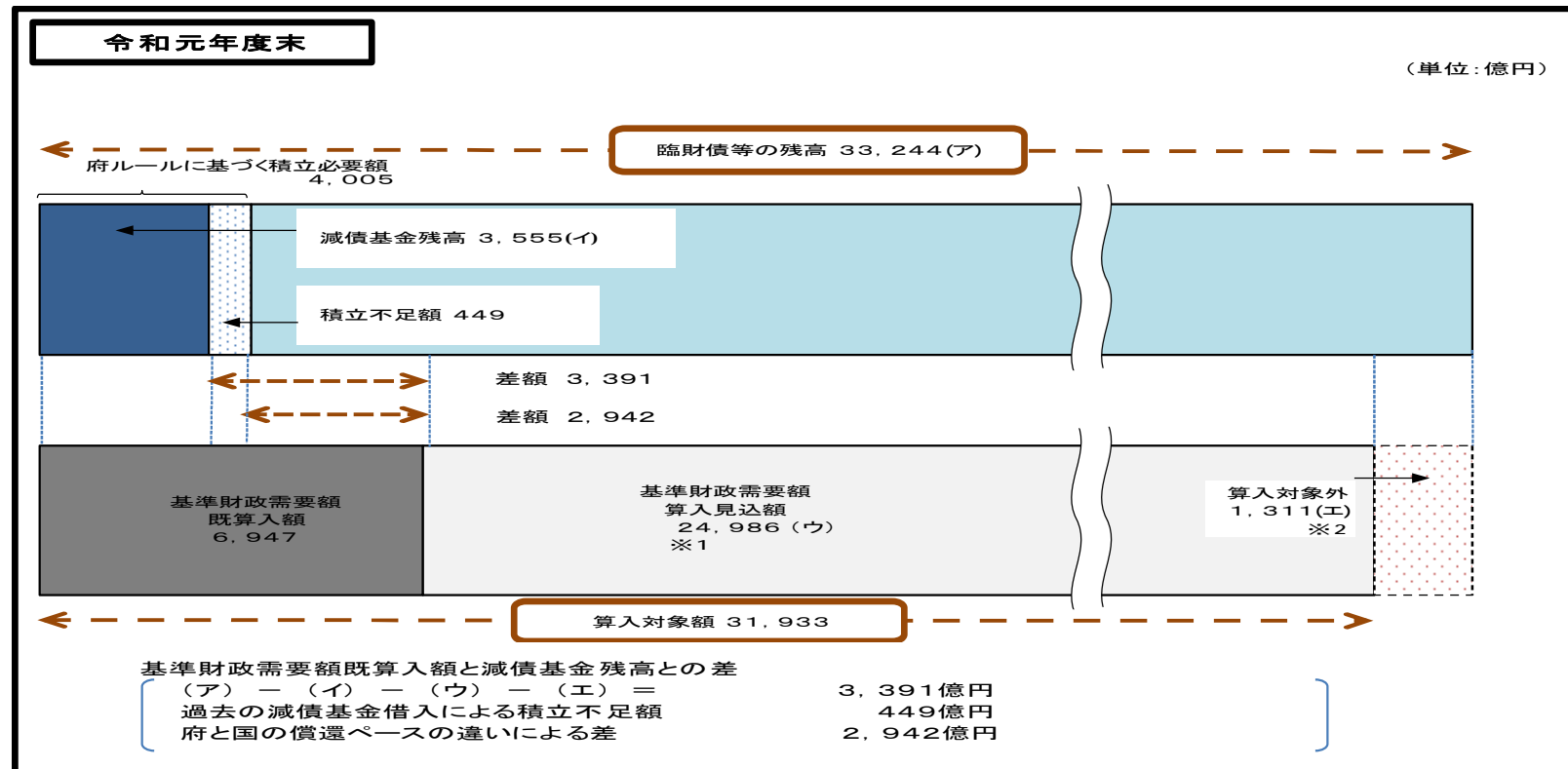
○臨時財政対策債等の償還に係る基準財政需要額の算入見込について

「臨財債等」の元利償還金については、後年度の普通交付税の基準財政需要額に全額算入されます（減収補填債については、一部が算入対象外。）。

国の基準財政需要額算入における償還ペースと府の償還ペースには差があり、概ね国の方が府の償還ペースに比べ早くなっていました（例えば、臨財債の国の償還ペースは据置期間を設けた上で、発行額の概ね半分を20年償還、残りを30年償還としています。これに対し、府は原則30年償還としていました）。

そのため、平成25年度新規発行分から、臨財債の府の償還ペースについては国の基準財政需要額算入の実態を踏まえ、据置期間無しで発行額の半分を20年償還とする見直しを行いました。この見直しにより、府の償還ペースの方が国に比べ早くなりました。

ただし、上記見直しを行う以前に発行した臨財債等については、府と国の償還ペースには差が生じています。



※単位未満は、四捨五入を原則としたため、内訳の計と合計が一致しない場合があります。

- ※1 (ウ)基準財政需要額算入見込額とは、健全化判断比率（将来負担比率）を算定するため、国が示した算定様式を基に試算した額（見込値）です。
 ※2 (エ)算入対象外とは、減収補填債の25%分（平成14年度以前は20%）及び、平成9年度不動産取得税、平成19年度所得割に係る減収補填債です。

貸借対照表の負債の部に示す地方債残高等については、償還時に地方交付税による補填措置が見込まれるものがあります。
その額を、普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入が見込まれる額として省令（地方公共団体の財政の健全化に関する法律施行規則（平成20年省令第8号）で定めるところにより算定した総額は2,903,039百万円で、内訳は次表のとおりです。

基準財政需要額算入見込額

（単位：千円）

費目	測定単位	算入見込額	
1 道路橋りょう費	道路の延長	22,967,376	
2 河川費	河川の延長	12,581,884	
3	(1) 港湾費（港湾）	外郭施設の延長	1,787,957
	(2) 港湾費（漁港）	外郭施設の延長	81,484
4 高等学校費	生徒数	912,343	
5 社会福祉費	人口	9,800	
6 衛生費	人口	26,190,507	
7 高齢者保健福祉費	65歳以上人口	6,128,071	
8 農業行政費	農家数	343,558	
9 林野行政費	公有以外の林野の面積	40,258	
10 地域振興費	人口	69,050,207	
11 公債費		2,762,945,577	
	合計	2,903,039,022	

（公債費内訳）

11	(1) 災害復旧費	2,678,236
	(2) 補正予算償還費（平成10年度以前許可債に係るもの）	12,652,115
	(3) 補正予算償還費（平成11年度以降同意（許可）債に係るもの）	29,323,698
	(4) 地方税減収補填償還費	148,745,173
	(5) 財源対策償還費	122,396,022
	(6) 減税補填償還費	56,600,375
	(7) 臨時財政対策償還費	2,293,277,016
	(8) 東日本大震災全国緊急防災施策等償還費	50,393,282
	(9) 国土強靱化施策償還費	3,261,000
	(10) 地域改善対策特定事業債等償還費	—
	(11) 公害防止事業償還費	39,986,122
	(12) 石油コンビナート等償還費	—
	(13) 地震対策緊急整備事業償還費	—
	(14) 被災者生活再建償還費	3,378,860
	(15) 原子力発電施設等立地地域振興償還費	253,678
	公債費計	2,762,945,577

※基準財政需要額に算入が見込まれる額は、各会計合算の地方債残高等との比較をすべきものである
（公債管理特別会計の地方債残高のみと比較すべきものではない）ことにご留意ください。

財務部財務の概要【公債管理特別会計】

●貸借対照表

(貸借対照表の構造・当期の主な変化)

- ・ 公債管理特別会計では、府債の元利償還や将来の償還財源としての減債基金への積立等を行っている。なお、大阪府の新公会計制度では、会計別や事業別の貸借対照表に、固定資産の減価償却後の資産価値と将来世代の負担額（地方債残高）を対比させて表示することとなっており、地方債残高の総額は、各会計合算の貸借対照表に示されることになる。また、公債管理特別会計の貸借対照表に計上される地方債は、臨時財政対策債などの特別債と、建設事業などに充当される通常債の一部（※注）となっている。
- ・ 資産の部は減債基金が6,140億72百万円で、前年度に比べ943億34百万円の増加となっている。なお、減債基金については、過去の借り入れに伴う積立不足があり、その額は令和元年度末において1,317億円になっている。
- ・ 負債の部はすべて地方債で、3兆3,826億73百万円となり、前年度に比べ707億67百万円増加している。

※注：新公会計制度では、建設事業などの財源に充てた地方債残高は、当該事業が属する会計に計上され、毎年度の元金償還相当額を残高から減少させていくことになる。ただし、その際、満期一括償還方式の地方債については、償還までの間、公債管理特別会計の貸借対照表において、元金償還相当額を資産の部の減債基金に計上し、それに対応する地方債を負債の部の地方債残高に移し替えて計上することになっている。

●行政コスト計算書

(行政コスト計算書の構造)

- ・ 行政収支は、他会計との資金のやり取りに伴う繰入金・繰出金、その他行政収入・その他行政支出などにより、差引で514億71百万円のプラスになっている。
- ・ 金融収支は、新公会計制度の会計基準に基づき、本会計に一括計上される臨時財政対策債などの利息負担などにより、211億36百万円のマイナスになっている。

(当期の主な変化)

- ・ 当期は、償還期限の到来する満期一括償還地方債の減少などにより、前年度に比べ繰出金については43億61百万円減少している。

2 財務諸表

(2) 会計別財務諸表 ・ 地方消費税清算特別会計財務諸表及びその概要

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	6,466	—	6,466	I 流動負債	—	—	—
現金預金	6,466	—	6,466	地方債	—	—	—
歳計現金等	6,466	—	6,466	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	—	—	—
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	—	—	—
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	—	—	—
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	—	—	—
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	純資産の部			
無形固定資産	—	—	—	純資産	6,466	—	6,466
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	6,466	—	6,466
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	6,466	—	6,466	純資産の部合計	6,466	—	6,466
				負債及び純資産の部合計	6,466	—	6,466

行政コスト計算書 (自 平成31年4月1日・至 令和2年3月31日) (単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	766,521	804,232	▲ 37,711
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	766,521	804,232	▲ 37,711
その他行政収入	—	—	—
2 行政費用	430,005	471,633	▲ 41,629
税連動費用	430,005	471,633	▲ 41,629
給与関係費	—	—	—
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	—	—	—
退職手当引当金繰入額	—	—	—
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	336,516	332,599	3,917

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	336,516	332,599	3,917
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	336,516	332,599	3,917
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	330,050	332,599	▲ 2,549
再計	6,466	—	6,466

キャッシュ・フロー計算書

(自 平成31年4月1日・至 令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	766,521	804,232	▲ 37,711
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	766,521	804,232	▲ 37,711
その他行政収入	—	—	—
行政支出	430,005	471,633	▲ 41,629
税連動支出	430,005	471,633	▲ 41,629
給与関係費	—	—	—
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	336,516	332,599	3,917

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	336,516	332,599	3,917
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	336,516	332,599	3,917
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	330,050	332,599	▲ 2,549
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	6,466	—	6,466
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	6,466	—	6,466

会 計：地方消費税清算特別会計

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	—	332,599	—	—	—	332,599	—
当期変動額	—	336,516	—	—	—	330,050	6,466
当期末残高	—	669,115	—	—	—	662,649	6,466

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				—	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)					
小 計			—		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	6,466				歳計現金等の増 +6,466
②その他の負債(資産を伴わないもの)					
小 計	6,466		6,466		
I～IIIの増減合計	6,466		6,466		
当期末純資産残高				6,466	

行政コスト計算書の当期収支差額とキャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額との調整表

【地方消費税清算特別会計】

(単位:百万円)

行政コスト計算書の当期収支差額	336,516
ア 固定資産の増減	<u>0</u>
減価償却費	—
固定資産売却益(損)	—
固定資産除却損	—
減損損失	—
出資金評価減	—
災害救助基金(物資)の増(減)	—
修学資金貸付金の償還免除	—
重要物品の受入	—
イ 流動資産・流動負債の増減	<u>0</u>
未収金の増加(減少)	—
還付未済金の減少	—
棚卸資産売却原価	—
棚卸資産評価損	—
不納欠損引当金繰入額	—
賞与等引当金繰入・取崩・戻入額	—
うち賞与・法定福利費支出時の引当金取崩額	—
ウ その他非現金取引項目	<u>0</u>
貸倒引当金繰入額	—
退職手当引当金繰入・取崩・戻入額	—
うち退職手当支出時の引当金取崩額	—
その他引当金繰入額	—
地方債発行差金	—
エ 投資的経費の財源	<u>0</u>
国庫支出金	—
分担金及び負担金	—
オ 行政コスト計算書に計上しない行政サービス活動収支	<u>0</u>
棚卸資産の原価に算入する支出額	—
カ 地方債利息の会計間の配賦	<u>0</u>
キ その他の取引項目	<u>0</u>
その他の行政収入	—
その他の行政費用	—
その他の特別収入	—
その他の特別費用	—
キャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額	336,516

会 計：地方消費税清算特別会計

注記（地方消費税清算特別会計財務諸表）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

地方消費税として各都道府県に納付された税収について、税を分配するための清算及び清算後の額の一般会計への繰り出しを行っています。

財務部財務の概要【地方消費税清算特別会計】

●貸借対照表

(貸借対照表の構造)

- ・ 地方消費税清算特別会計は、地方消費税として各都道府県に納付された税収について、税を分配するための清算及び清算後の額を一般会計へ繰り出している。
- ・ 資産の部はすべて現金預金で、64億66百万円を計上している。

(当期の主な変化)

- ・ 当期は、国から払い込まれた地方消費税が見込みを上回ったことにより、資産は皆増となった。

●行政コスト計算書

(行政コスト計算書の構造)

- ・ 当期は、国から払い込まれた地方消費税4,860億32百万円、清算により他の都道府県から支払いを受けた地方消費税清算金2,804億89百万円を行政収入に計上し、清算により他の都道府県に支払った地方消費税清算金4,300億5百万円を行政費用に計上した。
- ・ 当期収支差額は3,365億16百万円のプラスとなり、3,300億50百万円を一般会計へ繰り出した。

(当期の主な変化)

- ・ 当期は、国から払い込まれた地方消費税及び清算により他の都道府県から支払いを受けた地方消費税清算金が減少となったことから行政収入が377億11百万円減少した。また、他の都道府県に支払った地方消費税清算金が減少となったことから行政費用が416億29百万円減少した。

○主要施策成果と事業別財務諸表

(1)一般管理事業 (2)財政管理事業 (3)公債管理事業

事業の概要

財務部の所管に属する予算編成などの事務事業を、適正かつ効果的に執行するための事務経費や、財政調整基金等への積立、府債の元利償還や将来の償還財源としての減債基金への積立、府債の発行に必要なIR活動などを行っている。

(1) 一般管理事業 (目) 一般管理費 (単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	1,089,506,921	363,000	0	1,200,000	1,087,943,921
決 算 額	1,061,037,747	363,000	0	1,200,000	1,059,474,747

(2) 財政管理事業 (目) 財政管理費 (単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	32,133,323,000	0	0	14,948,000	32,118,375,000
決 算 額	31,757,066,437	0	0	14,761,025	31,742,305,412

(3) 公債管理事業 (目) 特別会計繰出金、公債管理特別会計 (単位：円)

	金額	財 源 内 訳					
		国 庫	繰入金	繰越金	起債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	1,263,120,819,000	0	551,963,762,000	630,093,000	387,534,000,000	163,543,000	322,829,421,000
決 算 額	1,262,402,524,359	0	551,963,748,140	630,092,608	387,534,000,000	162,671,800	322,829,421,000

※歳入歳出差引残額 717,409,189円は翌年度へ繰越

事業の成果

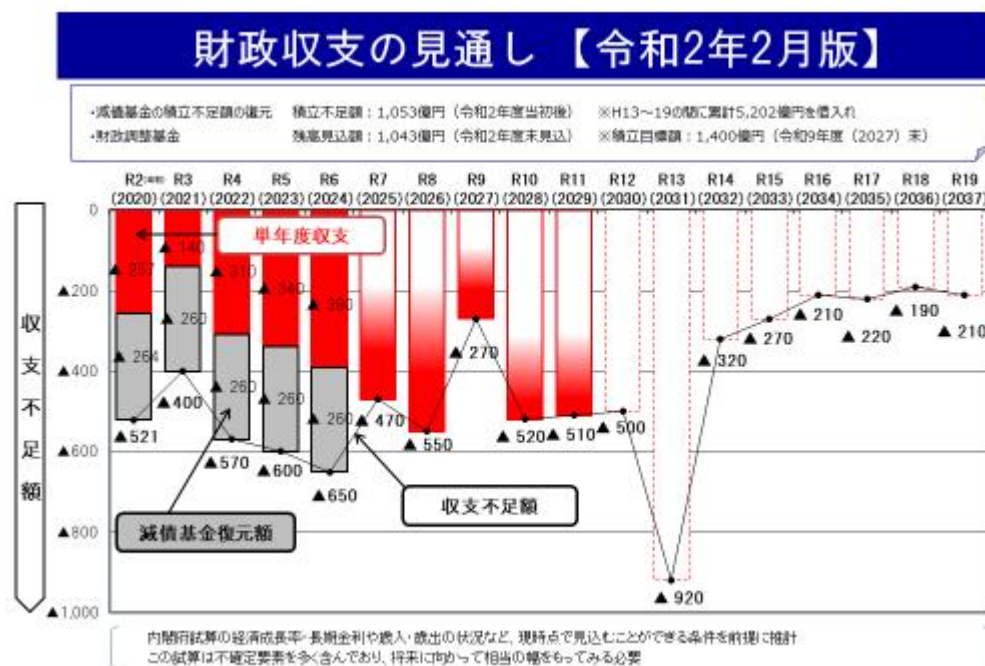
■施策目標

- ・多額の収支不足額が見込まれる中、財政状況に関する情報を全庁的に共有した上で、令和2年度当初予算編成の基本的な考え方を提示するとともに、収入の範囲内で予算を編成する。
- ・財政リスクを伴う事業の点検を行うとともに、税收等の歳入や歳出の動向を見極めつつ、中長期の財政見通しを策定する。
- ・使用料・手数料について、適正な受益者負担の観点から、社会経済情勢の変化等を踏まえ点検を行い、妥当な水準に設定。
- ・資金の調達や運用を総合的に管理することにより、財務の効率性を高める。

■ 施策成果

- ・令和2年度当初予算については、編成に向けて、仮収支試算や予算編成要領など、部局長がマネジメントを発揮するために必要な情報を庁内で共有した上で、収入の範囲内で編成することができた。
- ・内閣府試算の経済成長率・長期金利や歳入・歳出の傾向など見込むことができる条件を前提に、令和2年度当初予算を発射台とした「財政状況に関する中長期試算」を策定（下図）・公表するとともに、財政リスクの点検を行い、結果を公表した。

（図） 財政状況に関する中長期試算【令和2年2月版】



- ・使用料・手数料について、7月から実施した点検の結果を踏まえ、2件の料金改定と、3件の廃止（実績が見込めないもの）を行うこととし、令和2年2月議会において条例を改正。
- ・多様な年限や形式で構成した発行計画を策定するとともに、計画公表後の市場環境の変化に対応するため、計画の見直しを柔軟に行うなど、安定的な資金の調達を行った。特に、低金利環境のもと超長期債を計1,100億円発行するなど、中長期的な調達コストの低減を図った。また、資金の運用については、多様な年限の債券による運用を実施し、運用利回りの向上を図った。
 ※平均発行利率（平成31年4月から令和2年3月発行分の加重平均）：0.069%
 ※長期運用利回り（令和2年3月現在）：0.198%

■主な個別事業

(1) 一般管理事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 財務部職員費	1,004,395,000	985,122,318	財務部(税務局除く)の人員費
2 財政事務費	74,838,921	63,454,709	財政課の運営に関する経費、職員の旅費に関する条例に基づく赴任旅費、予算編成支援システム等の運営等にかかる経費を計上するもの

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	34	35	▲ 1
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	34	35	▲ 1
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	382	411	▲ 29
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	213	251	▲ 38	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	382	411	▲ 29
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	416	446	▲ 30
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 203	▲ 196	▲ 7
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 7	111	▲ 118
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	213	251	▲ 38				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	213	251	▲ 38	純資産の部合計	▲ 203	▲ 196	▲ 7
				負債及び純資産の部合計	213	251	▲ 38

行政コスト計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	20,769	14,840	5,928
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	5,738	—	5,738
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	1,664	1,710	▲ 46
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	0	0	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	3	▲ 3
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	13,366	13,127	240
2 行政費用	546	527	19
税連動費用	—	—	—
給与関係費	400	428	▲ 29
物件費	52	64	▲ 12
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	2	2	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	56	23	33
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	34	35	▲ 1
退職手当引当金繰入額	3	▲ 26	29
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	20,223	14,313	5,909

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	20,223	14,313	5,909
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	20,223	14,313	5,909
一般財源等配分調整額	▲ 20,230	▲ 14,202	▲ 6,028
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 7	111	▲ 118

キャッシュ・フロー計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	20,769	14,840	5,928
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	5,738	—	5,738
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	1,664	1,710	▲ 46
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	0	0	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	3	▲ 3
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	13,366	13,127	240
行政支出	521	567	▲ 46
税連動支出	—	—	—
給与関係費	467	501	▲ 33
物件費	52	64	▲ 12
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	2	2	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	20,248	14,273	5,975

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	18	71	▲ 53
公共施設等整備支出	18	71	▲ 53
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 18	▲ 71	53
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	20,230	14,202	6,028
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	20,230	14,202	6,028
一般財源等配分調整額	▲ 20,230	▲ 14,202	▲ 6,028
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部
事業名：一般管理事業

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部
事業名：一般管理事業

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 384	127,025	—	▲ 126,837	—	—	▲ 196
当期変動額	—	20,223	—	▲ 20,230	—	—	▲ 7
当期末残高	▲ 384	147,248	—	▲ 147,067	—	—	▲ 203

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 196	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		38			
小 計		38	▲ 38		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	29				
小 計	29		29		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	1				
小 計	1		1		
I～IIIの増減合計	30	38	▲ 7		
当期末純資産残高				▲ 203	

固定資産附属明細表 (一般管理事業)

【財務部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	251	18	56	213	—	56	213
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	251	18	56	213	—	56	213

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 行政組織管理型 部 局: 財務部
事業名: 一般管理事業

注記（事業別財務諸表：一般管理事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

財務部の所管に属する予算編成などの事務事業を、適正かつ効果的に執行するための事務経費を計上しています。

(2) 財政管理事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 減債基金積立金	26,900,000,000	26,900,000,000	過去の財源不足を補うための借入による積立不足を解消するため、減債基金への積立を行うもの
2 財政調整基金積立金	4,841,316,000	4,841,133,451	年度間の財源の調整を図り、財政の健全な運営に資するための資金積立を目的として設置した財政調整基金の運用から生じた収益等を積み立てるもの

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	156,195	148,890	7,305	I 流動負債	13	13	0
現金預金	—	—	—	地方債	10	10	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	3	3	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	156,195	148,890	7,305	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	156,195	148,890	7,305	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	213	224	▲ 11
その他流動資産	—	—	—	地方債	181	191	▲ 10
II 固定資産	41,129	44,418	▲ 3,289	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	33	34	▲ 1
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	226	237	▲ 11
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	197,098	193,071	4,027
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	4,027	▲ 2,614	6,641
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	41,129	44,418	▲ 3,289				
出資金	275	275	—				
法人等出資金	275	275	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	40,854	44,143	▲ 3,289				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	40,854	44,143	▲ 3,289				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	197,324	193,308	4,016	純資産の部合計	197,098	193,071	4,027
				負債及び純資産の部合計	197,324	193,308	4,016

行政コスト計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	252,444	239,693	12,750
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	4,671	3,719	951
地方交付税	247,773	235,974	11,799
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
2 行政費用	39	41	▲ 2
税連動費用	—	—	—
給与関係費	33	34	▲ 1
物件費	2	2	▲ 0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	3	3	0
退職手当引当金繰入額	2	2	▲ 0
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	252,405	239,653	12,752

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	15	13	2
受取利息及び配当金	15	13	2
2 金融費用	0	4	▲ 3
地方債利息・手数料	0	4	▲ 3
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	0	▲ 0
金融収支差額	14	9	5
通常収支差額	252,419	239,662	12,757
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	252,419	239,662	12,757
一般財源等配分調整額	▲ 220,663	▲ 212,549	▲ 8,114
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	31,756	27,113	4,643

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部
事業名：財政管理事業

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部
事業名：財政管理事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	252,444	239,693	12,750
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	4,671	3,719	951
地方交付税	247,773	235,974	11,799
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
行政支出	40	41	▲1
税連動支出	—	—	—
給与関係費	38	39	▲1
物件費	2	2	▲0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	15	13	2
受取利息及び配当金	15	13	2
金融支出	0	4	▲3
地方債利息・手数料	0	4	▲3
他会計借入金利息等	—	0	▲0
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	252,418	239,661	12,757

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	4,855	13	4,843
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	4,855	13	4,843
財政調整基金	4,841	1	4,840
その他の基金	14	12	2
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲4,855	▲13	▲4,843
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	247,563	239,649	7,914
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	26,900	27,100	▲200
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	26,900	27,100	▲200
減債基金	26,900	27,100	▲200
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲26,900	▲27,100	200
収支差額合計	220,663	212,549	8,114
一般財源等配分調整額	▲220,663	▲212,549	▲8,114
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	148,113	2,270,423	▲ 255,754	▲ 1,969,710	—	—	193,071
当期変動額	—	252,419	▲ 27,729	▲ 220,663	—	—	4,027
当期末残高	148,113	2,522,842	▲ 283,483	▲ 2,190,373	—	—	197,098

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加ー減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				193,071	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		3,279			公共施設等整備基金の減 -3,289
小 計		3,279	▲ 3,279		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	1				
小 計	1		1		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	7,305				財政調整基金の増 +7,305
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計	7,305	0	7,305		
I ~ IIIの増減合計	7,306	3,279	4,027		
当期末純資産残高				197,098	

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部
事業名：財政管理事業

注記（事業別財務諸表：財政管理事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

年度途中に生じる歳計現金の不足に対応する一時借入金に係る利子の支払いや、財政調整基金等への積立を行うとともに、関係団体とともに宝くじの発売に関する事務を共同して管理・執行しています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

- 貸借対照表中、「投資その他の資産」の主なものは公共施設等整備基金（40,854百万円）です。
- 資産の部における法人等出資金の内訳のうち、地方自治法第238条第1項第6号に規定する有価証券は、「(株)日本宝くじシステム：2百万円」です。

(3) 公債管理事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
【一般会計】			
1 公債管理特別会計繰出金	322,829,421,000	322,829,421,000	府債の発行、償還等に要する費用に充てるため、一般会計から繰出すもの
【公債管理特別会計】			
2 府債償還金（元金償還金）	678,994,128,000	678,894,125,142	府債の元金の償還を行うもの
3 府債償還金（利子償還金）	32,309,429,000	32,309,427,099	府債の利子の償還を行うもの
4 府債発行費	2,360,565,000	1,753,336,420	府債の発行や既に発行した府債の元利償還に際して必要となる手数料等の支出を行うもの
5 減債基金積立金	208,198,153,000	208,197,091,698	満期一括償還方式により発行した府債（公募・銀行等引受）の将来の償還財源として、減債基金への積立を行うもの
6 大阪府営住宅事業特別会計繰出金	7,217,894,000	7,217,894,000	} 満期一括償還方式により発行した府債（公募・銀行等引受）の将来の償還財源として、減債基金に積み立てた「各特別会計」に係る積立金のうち、令和元年度に満期を迎える府債の償還原資及び運用利子を取り崩し、当該特別会計へ繰出しを行うもの
7 港湾整備事業特別会計繰出金	3,132,194,000	3,132,194,000	
8 関西国際空港関連事業特別会計繰出金	4,632,769,000	4,632,769,000	
9 箕面北部丘陵整備事業特別会計繰出金	126,847,000	126,847,000	
10 市町村施設整備資金特別会計繰出金	3,309,419,000	3,309,419,000	

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	121,980	104,239	17,741	I 流動負債	324,045	253,005	71,039
現金預金	▲ 42,057	▲ 38,988	▲ 3,068	地方債	324,037	252,998	71,040
歳計現金等	▲ 42,057	▲ 38,988	▲ 3,068	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	7	8	▲ 1
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	164,037	143,228	20,809	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	164,037	143,228	20,809	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	3,058,717	3,059,001	▲ 284
その他流動資産	—	—	—	地方債	3,058,636	3,058,908	▲ 273
II 固定資産	450,035	376,510	73,525	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	81	92	▲ 11
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	3,382,761	3,312,006	70,755
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 2,810,746	▲ 2,831,257	20,511
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	20,511	▲ 15,080	35,590
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	450,035	376,510	73,525				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	450,035	376,510	73,525				
減債基金	450,035	376,510	73,525				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	572,015	480,749	91,266	純資産の部合計	▲ 2,810,746	▲ 2,831,257	20,511
				負債及び純資産の部合計	572,015	480,749	91,266

行政コスト計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	82,755	84,212	▲ 1,457
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	82,755	83,522	▲ 767
特別会計繰入金	82,755	83,522	▲ 767
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	690	▲ 690
2 行政費用	343,405	338,404	5,000
税連動費用	—	—	—
給与関係費	81	92	▲ 11
物件費	14	15	▲ 1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	330,455	320,994	9,461
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	7	8	▲ 1
退職手当引当金繰入額	▲ 4	14	▲ 18
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	12,851	17,281	▲ 4,430
行政収支差額	▲ 260,649	▲ 254,192	▲ 6,457

科目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	159	105	54
受取利息及び配当金	159	105	54
2 金融費用	21,295	23,351	▲ 2,055
地方債利息・手数料	21,295	23,351	▲ 2,055
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 21,136	▲ 23,245	2,109
通常収支差額	▲ 281,785	▲ 277,437	▲ 4,348
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 281,785	▲ 277,437	▲ 4,348
一般財源等配分調整額	80,700	56,331	24,369
一般会計からの繰入金	322,829	312,704	10,126
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	121,744	91,597	30,147

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部
事業名：公債管理事業

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部
事業名：公債管理事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	82,755	84,212	▲ 1,457
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	82,755	83,522	▲ 767
特別会計繰入金	82,755	83,522	▲ 767
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	690	▲ 690
行政支出	341,358	335,605	5,753
税連動支出	—	—	—
給与関係費	96	106	▲ 11
物件費	14	15	▲ 1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	341,249	335,484	5,764
金融収入	159	105	54
受取利息及び配当金	159	105	54
金融支出	23,256	25,993	▲ 2,738
地方債利息・手数料	23,256	25,993	▲ 2,738
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 281,699	▲ 277,281	▲ 4,418

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 281,699	▲ 277,281	▲ 4,418
III 財務活動			
財務活動収入	762,193	813,671	▲ 51,478
地方債	618,966	651,249	▲ 32,283
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	143,227	162,422	▲ 19,195
減債基金	143,227	162,422	▲ 19,195
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	887,091	908,769	▲ 21,677
地方債償還金	678,894	710,671	▲ 31,777
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	208,197	198,097	10,100
減債基金	208,197	198,097	10,100
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 124,898	▲ 95,097	▲ 29,801
収支差額合計	▲ 406,597	▲ 372,378	▲ 34,219
一般財源等配分調整額	80,700	56,331	24,369
一般会計からの繰入金	322,829	312,704	10,126
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	▲ 38,988	▲ 35,644	▲ 3,344
形式収支	▲ 42,057	▲ 38,988	▲ 3,068
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	▲ 42,057	▲ 38,988	▲ 3,068

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 9,437,417	▲ 2,160,279	▲ 740,854	▲ 365,281	9,872,575	—	▲ 2,831,257
当期変動額	—	▲ 281,785	▲ 101,233	80,700	322,829	—	20,511
当期末残高	▲ 9,437,417	▲ 2,442,065	▲ 842,088	▲ 284,581	10,195,404	—	▲ 2,810,746

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 2,831,257	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	19,051				減債基金の増 +73,525 地方債の発行等により -54,474
小 計	19,051		19,051		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債		16,293			特別債(固定)の増 -52,478 特別債(流動)の減 +36,185
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	11				
小 計	11	16,293	▲ 16,282		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	17,741				減債基金の増 +20,809 歳計現金等の減 -3,068
②その他の負債(資産を伴わないもの)	1				
小 計	17,741		17,741		
I～IIIの増減合計	36,803	16,293	20,511		
当期末純資産残高				▲ 2,810,746	

注記（事業別財務諸表：公債管理事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

府債の元利償還や将来の償還財源としての減債基金への積立、府債の発行に必要となるIR活動などを行うため、一般会計から公債管理特別会計への繰出しを行います。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

○府債発行額・残高の状況

（単位：百万円）

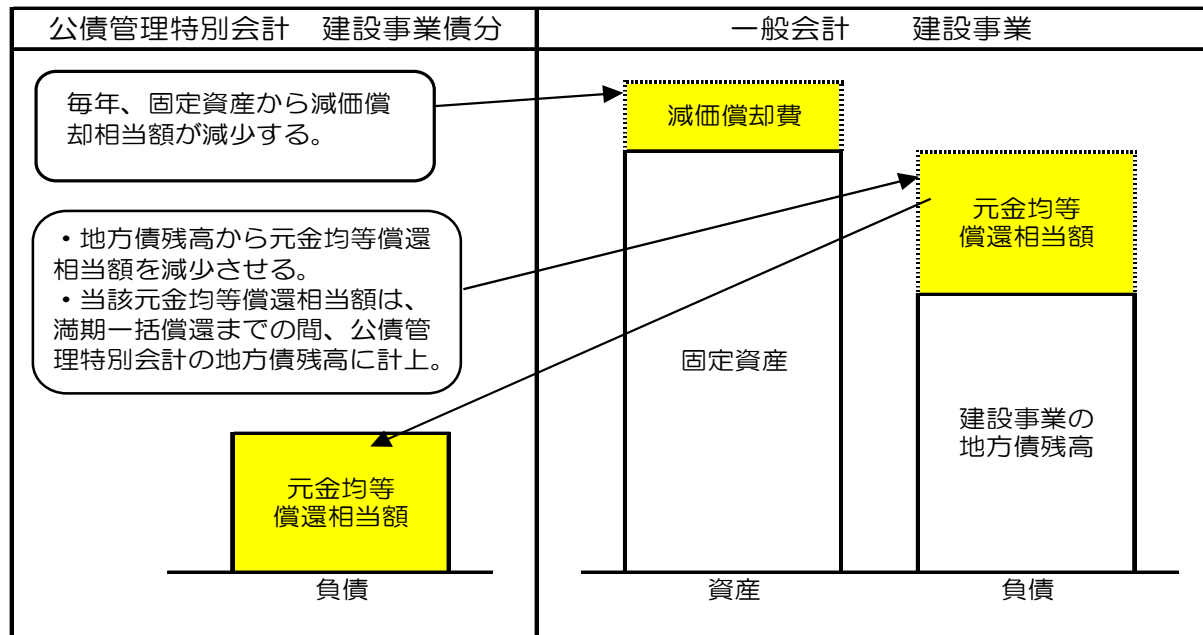
	30年度 期末残高	元年度 発行額	元年度 元金償還額	元年度 期末残高
各会計合算	5,858,159	669,013	695,933	5,831,239

○地方債残高及び減債基金の表示

大阪府の新公会計制度では、建設事業等によって形成した固定資産に関する現役世代と将来世代の公平性を点検できるよう、会計別や事業別の貸借対照表に、固定資産の減価償却後の資産価値と将来世代の負担額（地方債残高）を対比させて表示します。

・資産の裏付けのある地方債

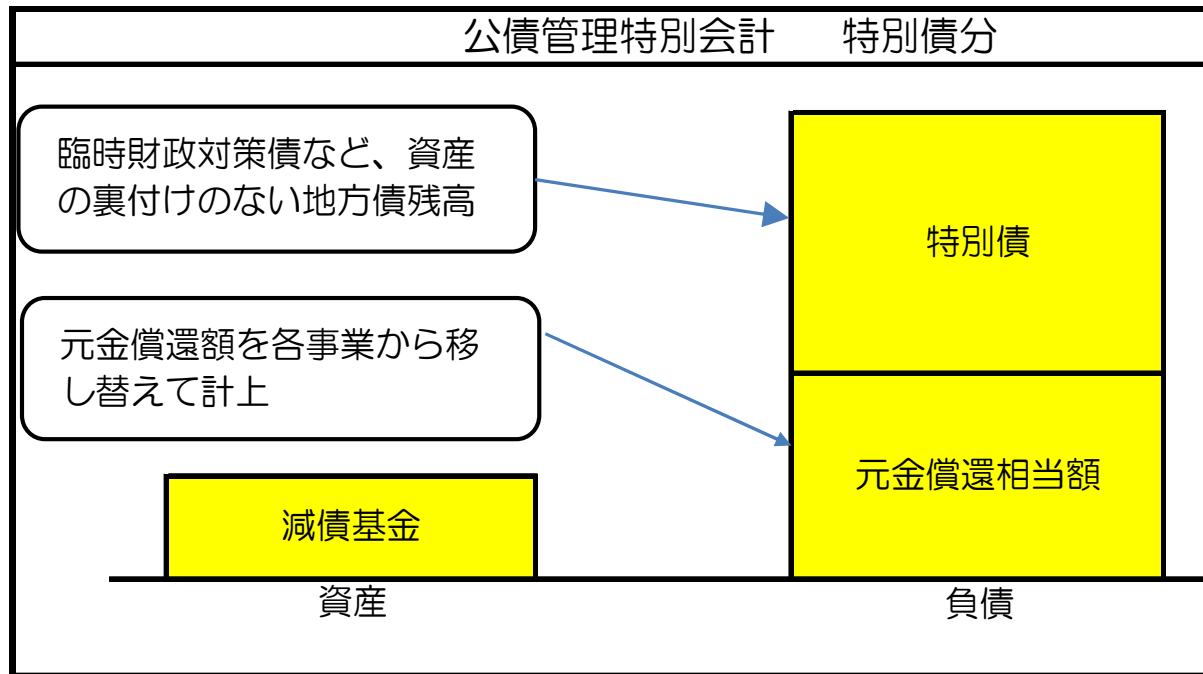
一般会計等では、建設事業などの地方債残高から毎年度の元金償還相当額を每期減少させて、当該元金償還相当額は、満期一括償還までの間、公債管理特別会計の地方債残高に移し替えて計上します。



資産（＝将来世代の便益）と負債（＝将来世代の負担）を対比して表示

・資産の裏付けのない地方債

公債管理特別会計の貸借対照表には、臨時財政対策債などの資産の裏付けのない地方債（特別債）の地方債残高や減債基金積立額を表示します。



将来の負担（負債）と減債基金（資産）を対比して表示

以下の表のとおり、会計別財務諸表上の一部については、地方債残高が実際の残高と異なる金額で表示されています。

(単位：百万円)

会 計 名	財務諸表上の 地方債残高 (A)	実際の 地方債残高 (B)	差 額 (A) - (B)
一般会計	2,037,175	5,357,461	▲ 3,320,286
日本万国博覧会記念公園事業特別会計	—	—	—
就農支援資金等特別会計	36	36	—
大阪府営住宅事業特別会計	293,231	339,008	▲ 45,777
港湾整備事業特別会計	16,125	20,060	▲ 3,935
関西国際空港関連事業特別会計	59,304	70,686	▲ 11,382
箕面北部丘陵整備事業特別会計	11,786	12,019	▲ 233
不動産調達特別会計	—	—	—
市町村施設整備資金特別会計	20,640	21,698	▲ 1,058
公債管理特別会計	3,382,673	—	3,382,673
地方消費税清算特別会計	—	—	—
母子父子寡婦福祉資金特別会計	4,289	4,289	—
国民健康保険特別会計	—	—	—
中小企業振興資金特別会計	5,981	5,981	—
沿岸漁業改善資金特別会計	—	—	—
林業改善資金特別会計	—	—	—
各会計合算	5,831,239	5,831,239	—

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部
事業名：公債管理事業

○減債基金残高と積立不足額

満期一括償還の方法により発行した地方債の償還のため、知事が定める償還計画に基づいて減債基金に積み立てられている金額に不足する額は、令和元年度末において 1,317 億円となっています。

減債基金	臨時財政 対策債等	その他 (臨時債等以外)	小計	繰上償還等	合 計
残 高	3,555 億円	2,202 億円	5,757 億円	384 億円	6,141 億円
積立必要額	4,005 億円	3,069 億円	7,074 億円	— 億円	7,074 億円
積立不足額	449 億円	868 億円	1,317 億円		

※臨時財政対策債等とは、税や交付税の代替として発行した府債のことで、臨時財政対策債、減税補填債、臨時税収補填債、減収補填債の合計です。資産の裏付けのない地方債（特別債）との違いは、減収補填債のうち地方財政法第5条に規定する建設地方債として発行されるものを含むことと、退職手当債を含まないことです（臨時財政対策債等残高：3兆3,244億円）。

※財務諸表においては、公債管理特別会計に、資産の裏付けのない地方債（特別債：臨時財政対策債や退職手当債等）の残高全額と、建設事業債など資産の裏付けのある地方債の残高の一部（移し替えた元金均等償還相当額）を計上しています。このため、実際の地方債残高と異なりますが、各会計合算の地方債残高は実際の残高と一致します（地方債残高：5兆8,312億円）。

※財務諸表においては、減債基金は全て公債管理特別会計に計上しています。

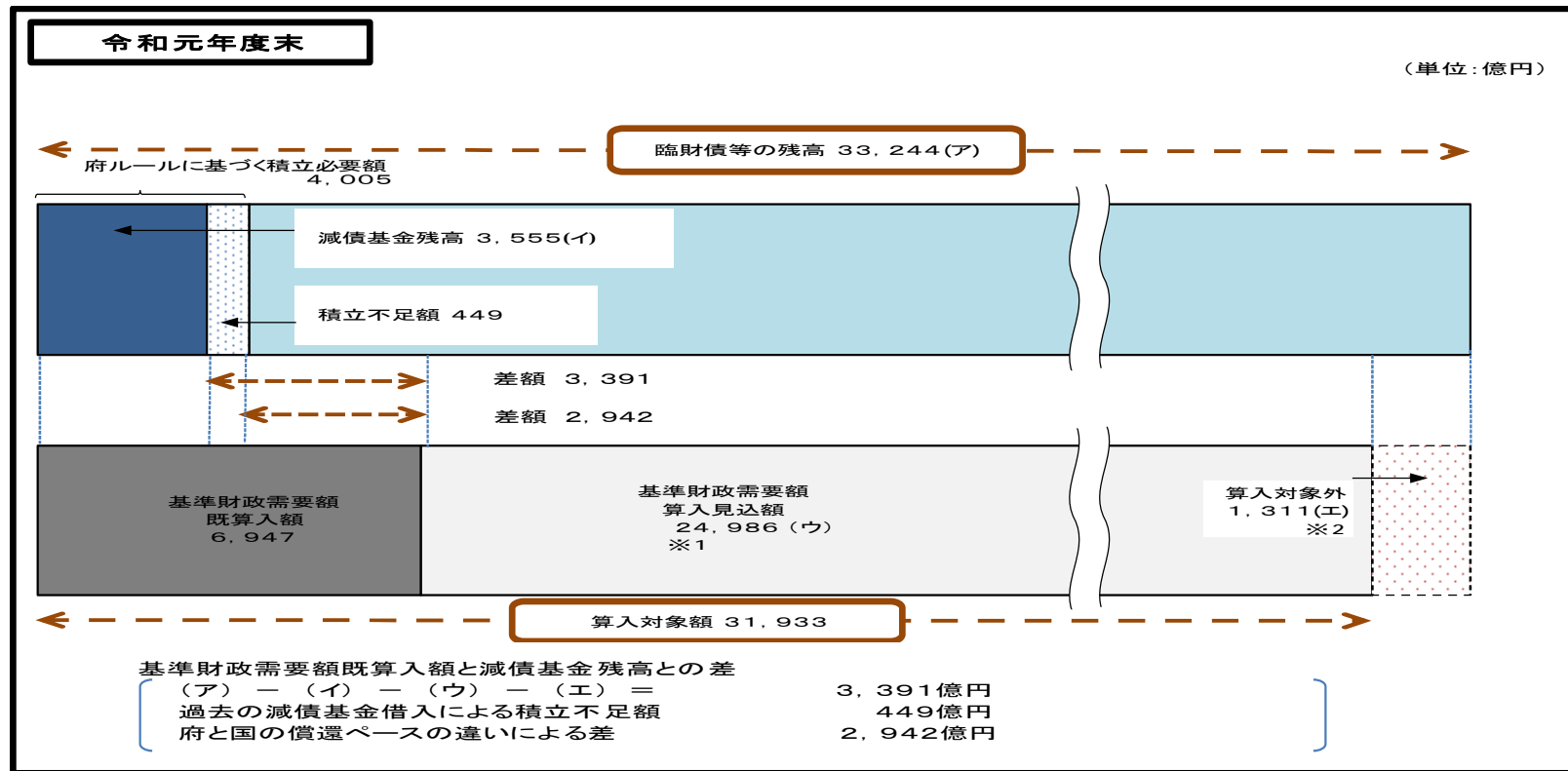
○臨時財政対策債等の償還に係る基準財政需要額の算入見込について

「臨財債等」の元利償還金については、後年度の普通交付税の基準財政需要額に全額算入されます（減収補填債については、一部が算入対象外。）。

国の基準財政需要額算入における償還ペースと府の償還ペースには差があり、概ね国の方が府の償還ペースに比べ早くなっていました（例えば、臨財債の国の償還ペースは据置期間を設けた上で、発行額の概ね半分を20年償還、残りを30年償還としています。これに対し、府は原則30年償還としていました）。

そのため、平成25年度新規発行分から、臨財債の府の償還ペースについては国の基準財政需要額算入の実態を踏まえ、据置期間無しで発行額の半分を20年償還とする見直しを行いました。この見直しにより、府の償還ペースの方が国に比べ早くなりました。

ただし、上記見直しを行う以前に発行した臨財債等については、府と国の償還ペースには差が生じています。



※単位未満は、四捨五入を原則としたため、内訳の計と合計が一致しない場合があります。

- ※1 (ウ)基準財政需要額算入見込額とは、健全化判断比率（将来負担比率）を算定するため、国が示した算定様式を基に試算した額（見込値）です。
- ※2 (エ)算入対象外とは、減収補填債の25%分（平成14年度以前は20%）及び、平成9年度不動産取得税、平成19年度所得割に係る減収補填債です。

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部
事業名：公債管理事業

貸借対照表の負債の部に示す地方債残高等については、償還時に地方交付税による補填措置が見込まれるものがあります。
その額を、普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入が見込まれる額として省令（地方公共団体の財政の健全化に関する法律施行規則（平成20年省令第8号））で定めるところにより算定した総額は2,903,039百万円で、内訳は次表のとおりです。

基準財政需要額算入見込額

(単位：千円)

費目	測定単位	算入見込額	
1 道路橋りょう費	道路の延長	22,967,376	
2 河川費	河川の延長	12,581,884	
3	(1) 港湾費（港湾）	外郭施設の延長	1,787,957
	(2) 港湾費（漁港）	外郭施設の延長	81,484
4 高等学校費	生徒数	912,343	
5 社会福祉費	人口	9,800	
6 衛生費	人口	26,190,507	
7 高齢者保健福祉費	65歳以上人口	6,128,071	
8 農業行政費	農家数	343,558	
9 林野行政費	公有以外の林野の面積	40,258	
10 地域振興費	人口	69,050,207	
11 公債費		2,762,945,577	
	合計	2,903,039,022	

(公債費内訳)

11	(1) 災害復旧費	2,678,236
	(2) 補正予算償還費（平成10年度以前許可債に係るもの）	12,652,115
	(3) 補正予算償還費（平成11年度以降同意（許可）債に係るもの）	29,323,698
	(4) 地方税減収補填償還費	148,745,173
	(5) 財源対策償還費	122,396,022
	(6) 減税補填償還費	56,600,375
	(7) 臨時財政対策償還費	2,293,277,016
	(8) 東日本大震災全国緊急防災施策等償還費	50,393,282
	(9) 国土強靱化施策償還費	3,261,000
	(10) 地域改善対策特定事業債等償還費	—
	(11) 公害防止事業償還費	39,986,122
	(12) 石油コンビナート等償還費	—
	(13) 地震対策緊急整備事業償還費	—
	(14) 被災者生活再建償還費	3,378,860
	(15) 原子力発電施設等立地地域振興償還費	253,678
	公債費計	2,762,945,577

※基準財政需要額に算入が見込まれる額は、各会計合算の地方債残高等との比較をすべきものである（公債管理特別会計の地方債残高のみと比較すべきものではない）ことにご留意ください。

(4)行政改革推進事業 (目) 一般管理費

事業の概要

行財政改革の着実な推進、公民連携の推進及び指定出資法人の経営改善の取組みを促進している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	8,224,000	0	0	0	8,224,000
決 算 額	6,508,503	0	0	0	6,508,503

事業の成果

■施策目標

- ・「平成 31 年度行政経営の取組み」により、自律的で創造性を発揮する行財政運営体制の確立に取り組む。
- ・各部局と連携しながら、社会課題の解決に積極的な企業等と win - win の関係のもと施策を実施し、新たな公民連携モデルを実践する。
- ・経営評価を通じて指定出資法人の経営改善の取組みを促進する。
- ・建設事業の効率性及び実施過程の透明性の向上を図るため、一定の要件に該当する事業について、学識経験者等で構成する大阪府建設事業評価審議会の意見を聴き、府の対応方針（事業継続等の妥当性）を決定する。

■施策成果

- ・「平成 31 年度行政経営の取組み」に記載した事項について、各部局と連携し進捗管理を行うとともに、次年度に向けた取組みについても検討し、「令和 2 年度行政経営の取組み」として公表した。
- ・企業等とのネットワークを活用し、様々な連携事例を創出した（企業等と部局の連携数 396 件、包括連携協定締結企業 9 件（10 社））。
- ・公と民・複数の事業者間による「対話」から新たなアイデアを生み出す「創発ダイアログ」の取組みを契機に発足（H30. 3 月）した「Well-Being OSAKA Lab」には、163 の企業・団体が参画した。
- ・大阪のひと・もの・ことの魅力を発信する「OSAKA 愛鑑」プロジェクトでは、府内市町村とも連携し、インターネットテレビや SNS、ラジオ等を活用して府・市町村の情報を積極的に発信した。コンテンツの 1 つ「インターネットテレビ」は府及び 8 市で実施した。
- ・「大阪府の出資法人等への関与事項等を定める条例」に基づき、経営評価を活用した PDCA サイクルにより指定出資法人の経営改善の促進を図った。
- ・建設事業評価審議会（都市整備部会を 7 回開催及び現地視察を 1 回実施）から提出された 5 事業に対する意見具申を踏まえ、府の対応方針を決定した。

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 行政改革推進費	2,940,000	2,569,981	行政改革推進に関する事務事業の適正かつ効果的な執行を図るもの
2 出資法人改革推進費	2,991,000	2,489,595	指定出資法人の経営健全化に向けた取組みを行うもの

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	15	15	0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	15	15	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	163	168	▲ 5
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	163	168	▲ 5
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	178	183	▲ 5
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 178	▲ 183	5
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	5	31	▲ 26
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲ 178	▲ 183	5
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部

事業名：行政改革推進事業

行政コスト計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	—	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	0	▲ 0
2 行政費用	187	177	10
税連動費用	—	—	—
給与関係費	159	173	▲ 14
物件費	5	3	1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	15	15	0
退職手当引当金繰入額	8	▲ 15	23
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 187	▲ 177	▲ 10

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 187	▲ 177	▲ 10
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 187	▲ 177	▲ 10
一般財源等配分調整額	192	208	▲ 15
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	5	31	▲ 26

キャッシュ・フロー計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	—	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	0	▲ 0
行政支出	192	208	▲ 15
税連動支出	—	—	—
給与関係費	187	204	▲ 17
物件費	5	3	1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 192	▲ 208	15

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 192	▲ 208	15
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 192	▲ 208	15
一般財源等配分調整額	192	208	▲ 15
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部
事業名：行政改革推進事業

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部
事業名：行政改革推進事業

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 312	▲ 2,085	—	2,214	—	—	▲ 183
当期変動額	—	▲ 187	—	192	—	—	5
当期末残高	▲ 312	▲ 2,272	—	2,406	—	—	▲ 178

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 183	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	5				
小 計	5		5		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		0	▲ 0		
I～IIIの増減合計	5	0	5		
当期末純資産残高				▲ 178	

注記（事業別財務諸表：行政改革推進事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

行財政改革の取組みを着実に推進するとともに、公民連携の取組みを進めています。また、経営評価を通じて指定出資法人の経営改善の取組みを促進しています。

事業類型：行政組織管理型
事業名：行政改革推進事業

部 局：財務部

(5) 財産管理事務事業 (目) 財産管理費

事業の概要

公有財産の取得、管理及び処分についての総合調整及び企画に関することや、所管する普通財産の管理及び処分、府有財産に係る国有資産等所在市町村交付金の交付及び大阪府財産評価審査会の開催、公共施設等のファシリティマネジメントの推進等を実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	436,587,000	0	0	24,130,000	412,457,000
決 算 額	422,875,708	0	0	26,850,566	396,025,142

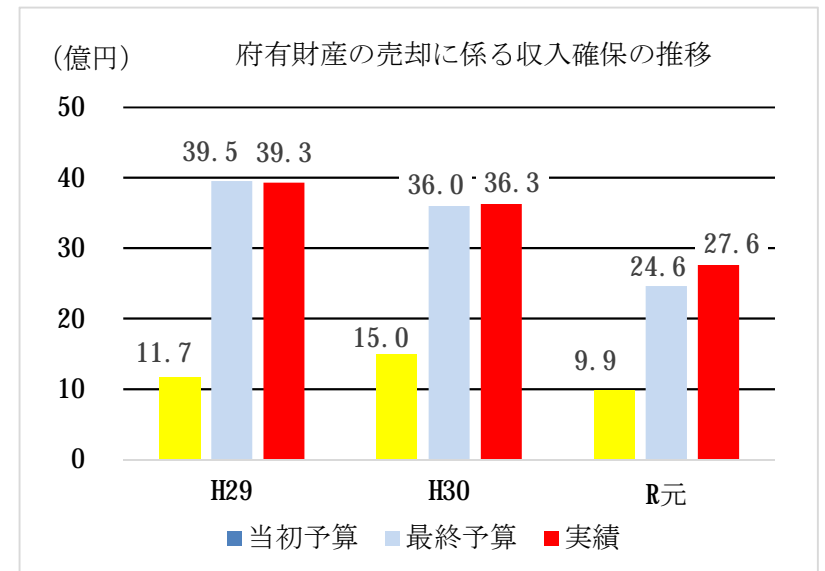
事業の成果

■施策目標

- ・不要財産の早期処分等により収入の確保を図る。
- ・「大阪府ファシリティマネジメント基本方針」に基づき、公共施設等の長寿命化と総量最適化・有効活用を図る。

■施策成果

- ・売却に向けた条件整備に積極的に取り組み、不要財産の売却を進めたことなどにより、27億6,000万円の収入を確保した。
- ・ファシリティマネジメントにおける長寿命化を推進するため、劣化度調査等を完了した延床面積1,000㎡以上の建物(全約950棟)のうち105棟について、緊急修繕の早期実施に向けた予算措置を行うとともに、延床面積1,000㎡未満の建物(全約4,000棟)のうち約1,800棟の劣化度調査を行った。
また、総量最適化・有効活用を図るため、建築後25年目・50年目の延床面積1,000㎡以上の24施設、建築後25年目・50年目以外の延床面積1,000㎡以上の施設のうち、継続して点検することとした13施設及び延床面積200㎡以上1,000㎡未満の24施設について、劣化や有効活用の状況を点検するとともに、評価指標により2施設の有効活用を点検し、計63施設について維持・建替え・有効活用・廃止など将来の活用方針をとりまとめた。



■ 主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 府有資産所在市町村交付金	375,897,000	375,896,900	府の固定資産のうち、府以外の者に使用させている固定資産の固定資産税相当額を各市町に交付するもの
2 財産管理諸費	36,494,000	23,254,208	財産活用課が所管する府有財産（普通財産）の管理及び処分を行うもの
3 ファシリティマネジメント推進事業費	1,343,000	990,000	大阪府ファシリティマネジメント基本方針に基づく、建物の総量最適化・有効活用を行うもの

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	0	8	▲ 8	I 流動負債	30	32	▲ 2
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	12	13	▲ 2	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	30	31	▲ 1
その他未収金	12	13	▲ 2	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 12	▲ 5	▲ 6	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	1	▲ 1
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	325	353	▲ 27
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	1,499	1,543	▲ 44	長期借入金	—	—	—
事業用資産	1,482	1,522	▲ 40	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	1,482	1,522	▲ 40	その他長期借入金	—	—	—
土地	1,481	1,521	▲ 39	退職手当引当金	325	353	▲ 27
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	1	1	▲ 0	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	356	385	▲ 29
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	1,144	1,166	▲ 23
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 23	▲ 73	51
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	0	0	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	1	▲ 1				
ソフトウェア	17	20	▲ 3				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	1,499	1,551	▲ 52	純資産の部合計	1,144	1,166	▲ 23
				負債及び純資産の部合計	1,499	1,551	▲ 52

行政コスト計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	29	26	3
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	25	25	▲ 0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	4	1	3
2 行政費用	775	1,007	▲ 232
税連動費用	—	—	—
給与関係費	321	342	▲ 21
物件費	32	202	▲ 170
維持補修費	0	0	▲ 0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	379	401	▲ 22
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	8	9	▲ 1
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	6	1	5
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	30	31	▲ 1
退職手当引当金繰入額	▲ 1	20	▲ 22
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 746	▲ 981	235

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 746	▲ 981	235
特別収支の部			
1 特別収入	2,294	3,188	▲ 894
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	2,257	3,186	▲ 930
過年度修正益	37	1	36
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	163	583	▲ 421
固定資産売却損	104	521	▲ 417
固定資産除却損	—	0	▲ 0
災害復旧費	—	2	▲ 2
過年度修正損	5	—	5
その他特別費用	53	61	▲ 7
特別収支差額	2,131	2,605	▲ 473
当期収支差額	1,385	1,624	▲ 239
一般財源等配分調整額	▲ 2,000	▲ 2,648	648
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 615	▲ 1,024	409

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部
事業名：財産管理事務事業

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部
事業名：財産管理事務事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	31	27	4
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	27	26	1
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	4	1	3
行政支出	789	1,003	▲ 214
税連動支出	—	—	—
給与関係費	378	400	▲ 22
物件費	32	202	▲ 170
維持補修費	0	0	▲ 0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	379	401	▲ 22
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	2	▲ 2
災害復旧費	—	2	▲ 2
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 759	▲ 979	220

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	2,764	3,634	▲ 871
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	2,764	3,634	▲ 871
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	4	6	▲ 2
公共施設等整備支出	4	6	▲ 2
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	2,760	3,628	▲ 868
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	2,001	2,650	▲ 649
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	1	2	▲ 1
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	1	2	▲ 1
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 1	▲ 2	1
収支差額合計	2,000	2,648	▲ 648
一般財源等配分調整額	▲ 2,000	▲ 2,648	648
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	8,332	41,162	▲ 10,584	▲ 37,743	—	—	1,166
当期変動額	—	1,385	592	▲ 2,000	—	—	▲ 23
当期末残高	8,332	42,547	▲ 9,992	▲ 39,743	—	—	1,144

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加ー減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				1,166	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		40			
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		4			
小 計		44	▲ 44		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	27				
小 計	27		27		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		8			
②その他の負債(資産を伴わないもの)	2				
小 計	2	8	▲ 6		
I ~ III の増減合計	29	52	▲ 23		
当期末純資産残高				1,144	

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部
事業名：財産管理事務事業

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部
事業名：財産管理事務事業

固定資産附属明細表 (財産管理事務事業)

【財務部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	1,524	7,186	7,173	1,538	55	54	1,482
土地	1,521	6,274	6,260	1,535	53	53	1,481
建物	—	839	839	—	—	—	—
工作物	3	73	74	3	2	0	1
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	1	—	—	1	1	—	0
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	10	9	20	—	—	1	—
ソフトウェア	20	4	7	17	—	7	17
建設仮勘定	—	2	2	—	—	—	—
合 計	1,555	7,201	7,201	1,556	57	61	1,499

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

注記（事業別財務諸表：財産管理事務事業）

1. 追加情報

（1）固定資産の減損の状況

（普通財産）

減損を認識したもの

用途	種類	場所	減損前の帳簿価額 （円）	減損に至った 経緯	減損損失額（円）	減損後の帳簿 価額（円）	減損損失額の算出方法の概要	
							帳簿価額と比較する正味 売却価額・使用価値相当額 の別とその算出方法	摘要
神崎川廃川 堤敷（大阪市 内）	土地	大阪市東淀川区 上新庄3丁目ほ か	106,753,488	時価の下落	53,390,891	53,362,597	正味売却価額（公有財産台 帳上で把握している現在価 額を採用）	帳簿価額を減額

（2）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

公有財産の取得、管理及び処分についての総合調整、所管する普通財産の取得、管理及び処分に関する事、府有財産に係る国有資産等所在市町村交付金及び火災保険に関する事、大阪府財産評価審査会の開催並びに大阪府ファシリティマネジメント基本方針に基づき、建物調査・診断等委託費等の経費を計上しています。

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部
事業名：財産管理事務事業

(6) 賦課徴収事業 (目) 賦課徴収費

事業の概要

税務システムの維持運営経費や事務の効率化を図るための業務委託費など、税務局、10 府税事務所及び大阪自動車税事務所における府税の賦課徴収業務を行っている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	19,631,280,000	0	0	45,625,000	19,585,655,000
決 算 額	19,511,372,787	0	0	42,821,270	19,468,551,517

事業の成果

■施策目標

「府が自ら徴収する税目」(個人府民税(均等割・所得割)及び地方消費税を除く。)について、令和2年度に全国上位3分の1の団体が達成(全国15位)することを目標としている徴収率を達成する。

そのため、令和元年度においては、「府が自ら徴収する税目」の徴収率について、平成30年度から0.3ポイント以上向上させる。

※ 徴収率とは、全国比較の指標として、府税収入額を府税調定額(課税額)で除した割合をいう。

■施策成果

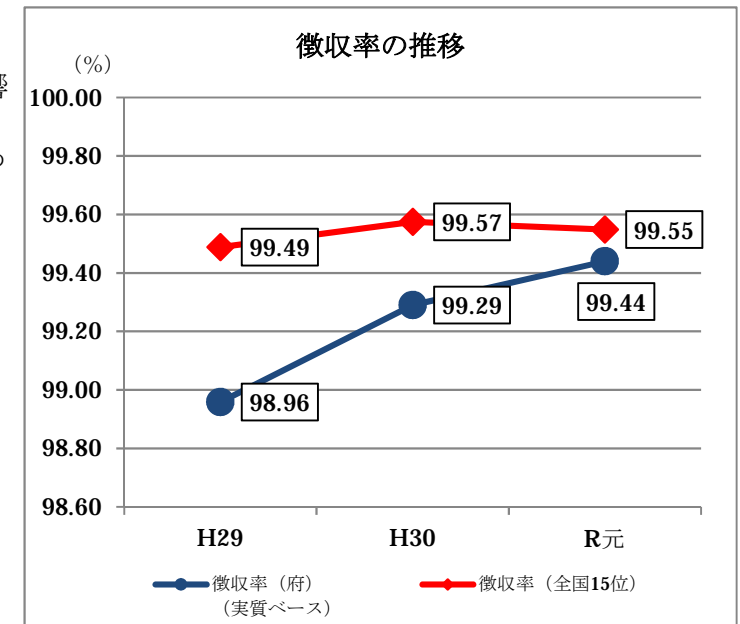
「府が自ら徴収する税目」の徴収率は、年度終盤における新型コロナウイルス感染症の影響等もあり、前年度から0.15ポイントの向上に止まり、目標達成に至らなかった。

令和2年度においても、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けることが想定されるが、引き続き全国上位3分の1の団体が達成(全国15位)をすることを目標としている徴収率を目指す。

<数値目標達成状況>

	調定額	収入額	徴収率	前年度末からの 向上ポイント
平成29年度	6,671億円	(※)6,602億円	98.96%	0.34pt
平成30年度	6,754億円	6,707億円	99.29%	0.33pt
令和元年度	7,051億円	7,012億円	99.44%	0.15pt

(※) 法人1社の大口納付の影響を除いた実質ベースにより比較(実際の収入額 6,651億円)



■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 個人府民税徴収取扱費	13,412,000,000	13,379,817,700	市町村が個人府民税の賦課徴収に関する事務を行うために要する費用を補償するため徴収取扱費として交付するもの
2 税務システム事業費	1,902,968,000	1,901,084,584	税務システムの維持運営及び改修業務を行うもの
3 賦課徴収費	1,663,100,000	1,599,158,322	税務局、10 府税事務所及び大阪自動車税事務所における府税の賦課徴収を行うもの
4 地方消費税徴収取扱費	1,636,000,000	1,635,095,684	国が地方消費税の賦課徴収に関する事務を行うために要する費用を補償するため徴収取扱費として交付するもの
5 特別徴収義務者徴収奨励金	1,003,048,000	985,170,900	特別徴収義務者に対し、税の特別徴収に係る事務負担を報償し、併せて納期内納入の高揚を図るため、徴収奨励金を交付するもの

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	11,033	12,577	▲ 1,544	I 流動負債	3,285	3,073	212
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	14,023	15,785	▲ 1,761	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	13,280	15,101	▲ 1,821	賞与等引当金	522	509	13
その他未収金	743	684	60	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 2,990	▲ 3,208	218	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	2,293	1,910	383
減債基金	—	—	—	リース債務	469	654	▲ 184
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	7,053	7,584	▲ 530
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	3,016	3,189	▲ 173	長期借入金	—	—	—
事業用資産	1	1	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	6,083	6,143	▲ 61
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	971	1,440	▲ 469
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	10,338	10,656	▲ 318
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	3,711	5,109	▲ 1,399
無形固定資産	1	1	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 1,399	2,080	▲ 3,478
地上権	—	—	—				
特許権等	1	1	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	8	9	▲ 0				
図書	—	—	—				
リース資産	1,437	2,090	▲ 653				
ソフトウェア	1,562	937	625				
建設仮勘定	—	144	▲ 144				
投資その他の資産	7	7	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	7	7	—				
資産の部合計	14,049	15,766	▲ 1,717	負債及び純資産の部合計	14,049	15,766	▲ 1,717

行政コスト計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	973,628	944,485	29,143
地方税	972,260	942,943	29,318
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	30	34	▲ 4
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	1	1	0
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1,337	1,507	▲ 170
2 行政費用	27,191	26,624	566
税連動費用	—	—	—
給与関係費	5,813	5,788	25
物件費	1,706	1,695	10
維持補修費	2	2	1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	16,101	16,159	▲ 57
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	1,183	1,092	91
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	1,431	1,211	220
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	522	509	13
退職手当引当金繰入額	432	169	263
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	946,438	917,861	28,577

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	946,438	917,861	28,577
特別収支の部			
1 特別収入	10	—	10
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	10	—	10
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	918	1,138	▲ 220
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	918	1,138	▲ 220
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	▲ 908	▲ 1,138	230
当期収支差額	945,530	916,723	28,807
一般財源等配分調整額	▲ 948,838	▲ 921,234	▲ 27,605
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 3,309	▲ 4,511	1,202

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部
事業名：賦課徴収事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部
事業名：賦課徴収事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	975,116	946,713	28,403
地方税	973,842	945,231	28,611
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	30	34	▲ 4
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	0	0	0
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1,244	1,447	▲ 204
行政支出	24,623	24,642	▲ 19
税連動支出	—	—	—
給与関係費	6,814	6,787	28
物件費	1,706	1,695	10
維持補修費	2	2	1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	16,101	16,159	▲ 57
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	950,492	922,070	28,422

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	1,000	214	786
公共施設等整備支出	1,000	214	786
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 1,000	▲ 214	▲ 786
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	949,492	921,856	27,636
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	654	623	31
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	654	623	31
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 654	▲ 623	▲ 31
収支差額合計	948,838	921,234	27,605
一般財源等配分調整額	▲ 948,838	▲ 921,234	▲ 27,605
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	30,188	6,875,216	15,666	▲ 6,915,961	—	—	5,109
当期変動額	—	945,530	1,910	▲ 948,838	—	—	▲ 1,399
当期末残高	30,188	7,820,745	17,576	▲ 7,864,799	—	—	3,711

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				5,109	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		173			リース資産除却登録による資産減 -653 ソフトウェア(次期税務電算システム)の改修による資産増 +1,155 ソフトウェア(次期税務電算システム)の減価償却による資産減 -530 建設仮勘定の精算による資産減 -144
小 計		173	▲ 173		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	530				リース債務の減 +469 退職手当引当金の減 +61
小 計	530		530		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		1,544			税未収金の圧縮 -1,821 不納欠損引当金の増 +218
②その他の負債(資産を伴わないもの)		212			還付未済金の増 -383 リース債務の減 +184
小 計		1,756	▲ 1,756		
I～IIIの増減合計	530	1,929	▲ 1,399		
当期末純資産残高				3,711	

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部
事業名：賦課徴収事業

固定資産附属明細表 (賦課徴収事業)

【財務部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	41	—	—	41	32	0	8
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	3,165	—	680	2,485	1,048	653	1,437
ソフトウェア	937	1,155	530	1,562	—	530	1,562
建設仮勘定	144	—	144	—	—	—	—
合 計	4,287	1,155	1,354	4,088	1,080	1,183	3,008

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	1	—	—	—	1
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	1	—	—	—	1
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	1	—	—	—	1

注記（事業別財務諸表：賦課徴収事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

税務情報システムの維持運営経費や効率化のための業務委託費など、税務局、10府税事務所及び大阪自動車税事務所における府税の賦課徴収経費を計上しています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部
事業名：賦課徴収事業

(7) 地方税徴収機構運営事業 (目) 徴収機構運営費

事業の概要

個人住民税など地方税の共同徴収を行う大阪府域地方税徴収機構（大阪府及び府内 35 市町が参加）の設置及び運営を行っている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	16,398,000	0	0	14,739,000	1,659,000
決 算 額	14,392,839	0	0	13,068,114	1,324,725

事業の成果

■施策目標

- ・大阪府域地方税徴収機構を設立し、個人住民税をはじめとした地方税の収入未済額のさらなる圧縮を行う。
- ・令和元年度は、参加市町からの前年度引継税額（24 億 7,300 万円）を目標に、機構全体でより積極的に滞納整理を推進する。

■施策成果

- ・平成 27 年 4 月、府内 27 市町と大阪府域地方税徴収機構を設置した。
 - ・令和元年度は、参加市町（府内 35 市町）から 23 億 2,200 万円の引継を受け、機構全体で本税 14 億 3,500 万円（うち個人住民税 7 億 7,500 万円）の収入を確保した。
- また、本税とは別に延滞金及び督促手数料 1 億 7,100 万円（うち個人住民税 8,600 万円）も併せて収入を確保した。

	本 税			延滞金・督促手数料		
	機構徴収額 ①	予告効果額 ②	合計 (①+②)	機構徴収額 ①	予告効果額 ②	合計 (①+②)
全税目	12 億 4,500 万円	1 億 9,000 万円	14 億 3,500 万円	1 億 5,100 万円	2,000 万円	1 億 7,100 万円
うち個人住民税	6 億 8,200 万円	9,300 万円	7 億 7,500 万円	7,900 万円	700 万円	8,600 万円

※ 予告効果額には、機構に引き継ぐために送付した引継予告書により滞納者が自主的に納付した税額等を計上した。

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 地方税徴収機構運営事業費	16,398,000	14,392,839	個人住民税など地方税の共同徴収を行う大阪府域地方税徴収機構（大阪府及び府内 35 市町が参加）の設置及び運営を行うもの

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	19	20	▲ 1
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	15	15	▲ 1
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	4	4	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	171	189	▲ 18
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	4	9	▲ 4	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	171	185	▲ 14
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	4	▲ 4
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	190	209	▲ 19
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 186	▲ 200	15
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	15	▲ 70	85
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	4	9	▲ 4				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	4	9	▲ 4	純資産の部合計	▲ 186	▲ 200	15
				負債及び純資産の部合計	4	9	▲ 4

行政コスト計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	13	12	1
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	13	12	1
2 行政費用	186	281	▲ 95
税連動費用	—	—	—
給与関係費	158	174	▲ 16
物件費	8	7	1
維持補修費	1	1	0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	4	4	0
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	15	15	▲ 1
退職手当引当金繰入額	▲ 0	79	▲ 80
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 173	▲ 269	96

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 173	▲ 269	96
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 173	▲ 269	96
一般財源等配分調整額	188	199	▲ 11
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	15	▲ 70	85

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部
事業名：地方税徴収機構運営事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	13	12	1
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	13	12	1
行政支出	196	206	▲ 10
税連動支出	—	—	—
給与関係費	187	199	▲ 11
物件費	8	7	1
維持補修費	1	1	0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 183	▲ 195	12

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 183	▲ 195	12
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	4	4	0
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	4	4	0
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 4	▲ 4	▲ 0
収支差額合計	▲ 188	▲ 199	11
一般財源等配分調整額	188	199	▲ 11
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	—	▲ 798	▲ 0	598	—	—	▲ 200
当期変動額	—	▲ 173	—	188	—	—	15
当期末残高	—	▲ 971	▲ 0	785	—	—	▲ 186

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加ー減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 200	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		4			
小 計		4	▲ 4		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	18				
小 計	18		18		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	1				
小 計	1		1		
I ~ III の増減合計	19	4	15		
当期末純資産残高				▲ 186	

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部
事業名：地方税徴収機構運営事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部
 事業名：地方税徴収機構運営事業

固定資産附属明細表 (地方税徴収機構運営事業)

【財務部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	13	—	—	13	8	4	4
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	13	—	—	13	8	4	4

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

注記（事業別財務諸表：地方税徴収機構運営事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

個人住民税など地方税の共同徴収を行う大阪府域地方税徴収機構（大阪府及び府内35市町が参加）の設置及び運営に係る経費（市町負担分を含む）を計上しています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部
事業名：地方税徴収機構運営事業

○事業別財務諸表（その他）

(8) 税務運営事業 (目) 税務総務費

事業の概要

府税事務所（5事務所）、大阪自動車税事務所及び府民センタービル（5か所）の庁舎維持管理及び庁舎管理上必要な改修工事を行っている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	7,463,102,000	0	0	70,816,000	7,392,286,000
決 算 額	7,398,250,084	0	0	75,562,922	7,322,687,162

※翌年度繰越額 9,746,000 円

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 税務局職員費	6,936,764,000	6,903,452,051	税務局の人件費
2 税務運営費	328,151,000	311,126,312	府税事務所等の庁舎維持管理を行うもの
3 府税事務所等庁舎改修費	164,840,000	154,219,708	府税事務所等の建物・設備のうち経年劣化が著しいもので、庁舎管理上緊急を要する改修工事を行うもの

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	131	170	▲ 39
現金預金	—	—	—	地方債	38	80	▲ 42
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	82	81	1
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	11	9	1
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	1,464	1,498	▲ 33
その他流動資産	—	—	—	地方債	614	640	▲ 26
II 固定資産	6,811	6,915	▲ 104	長期借入金	—	—	—
事業用資産	6,754	6,667	86	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	6,754	6,667	86	その他長期借入金	—	—	—
土地	4,579	4,579	—	退職手当引当金	809	823	▲ 14
建物	2,089	1,996	93	その他引当金	—	—	—
工作物	85	92	▲ 7	リース債務	42	35	7
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	1,595	1,668	▲ 73
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	5,216	5,247	▲ 31
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 31	115	▲ 146
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	0	0	—				
図書	—	—	—				
リース資産	52	44	8				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	6	204	▲ 199				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	6,811	6,915	▲ 104	純資産の部合計	5,216	5,247	▲ 31
				負債及び純資産の部合計	6,811	6,915	▲ 104

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部
事業名：税務運営事業

行政コスト計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	24	18	6
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	18	12	6
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	7	6	1
2 行政費用	1,611	1,491	120
税連動費用	—	—	—
給与関係費	872	886	▲ 13
物件費	200	182	18
維持補修費	149	83	66
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	51	44	7
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	206	202	4
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	82	81	1
退職手当引当金繰入額	53	14	39
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 1,587	▲ 1,473	▲ 114

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	5	5	▲ 1
地方債利息・手数料	5	5	▲ 1
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 5	▲ 5	1
通常収支差額	▲ 1,591	▲ 1,478	▲ 113
特別収支の部			
1 特別収入	0	0	0
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	0	0	0
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	6	2	4
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	4	2	2
災害復旧費	0	—	0
過年度修正損	2	0	2
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	▲ 6	▲ 2	▲ 4
当期収支差額	▲ 1,597	▲ 1,480	▲ 117
一般財源等配分調整額	1,498	1,532	▲ 34
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 99	52	▲ 151

キャッシュ・フロー計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	24	18	6
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(行政支出充当)			
使用料及び手数料	18	12	6
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	7	6	1
行政支出	1,418	1,339	79
税連動支出	—	—	—
給与関係費	1,020	1,031	▲11
物件費	200	182	18
維持補修費	149	83	66
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	51	44	7
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	5	5	▲1
地方債利息・手数料	5	5	▲1
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	0	—	0
災害復旧費	0	—	0
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲1,399	▲1,327	▲72

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(公共施設等整備)			
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	90	201	▲111
公共施設等整備支出	90	201	▲111
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲90	▲201	111
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲1,489	▲1,527	39
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	9	5	4
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	9	5	4
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲9	▲5	▲4
収支差額合計	▲1,498	▲1,532	34
一般財源等配分調整額	1,498	1,532	▲34
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部
事業名：税務運営事業

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部
事業名：税務運営事業

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	5,350	▲ 12,054	▲ 707	12,658	—	—	5,247
当期変動額	—	▲ 1,597	68	1,498	—	—	▲ 31
当期末残高	5,350	▲ 13,651	▲ 639	14,156	—	—	5,216

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				5,247	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		44			
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	8				
小 計	8	44	▲ 36		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	7				
小 計	7		7		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		2			
小 計		2	▲ 2		
I～IIIの増減合計	15	46	▲ 31		
当期末純資産残高				5,216	

固定資産附属明細表 (税務運営事業)

【財務部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	12,477	311	112	12,677	5,923	197	6,754
土地	4,579	—	—	4,579	—	—	4,579
建物	7,389	285	89	7,585	5,496	179	2,089
工作物	509	26	23	512	427	18	85
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	2	—	—	2	2	—	0
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	65	18	6	76	24	9	52
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	204	317	516	6	—	—	6
合 計	12,748	646	634	12,761	5,949	206	6,811

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 行政組織管理型 部 局: 財務部
事業名: 税務運営事業

注記（事業別財務諸表：税務運営事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

府税事務所（5事務所）、大阪自動車税事務所及び府民センタービル（5か所）の庁舎維持管理及び庁舎管理上必要な改修工事を行っています。

(9)債権特別回収・整理事業 (目) 税務総務費

事業の概要

大阪府債権の回収及び整理に関する条例に基づき、的確な債権の回収・整理を図るため、法律相談等を実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	3,815,000	0	0	0	3,815,000
決 算 額	3,105,999	0	0	0	3,105,999

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 債権特別回収・整理事業費	3,815,000	3,105,999	大阪府債権の回収及び整理に関する条例に基づき、的確な債権の回収・整理を図るため、債権管理担当者への研修会及び法律相談等を実施するもの

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	1	1	0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	1	1	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	16	17	▲ 1
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	16	17	▲ 1
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	17	18	▲ 1
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 17	▲ 18	1
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	1	0	0
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲ 17	▲ 18	1
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
2 行政費用	19	19	▲ 0
税連動費用	—	—	—
給与関係費	17	17	0
物件費	0	0	▲ 0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	1	1	0
退職手当引当金繰入額	1	1	▲ 0
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 19	▲ 19	0

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 19	▲ 19	0
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 19	▲ 19	0
一般財源等配分調整額	20	20	0
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	1	0	0

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部
事業名：債権特別回収・整理事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部
 事業名：債権特別回収・整理事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動				II 投資活動			
行政収入	0	0	▲ 0	投資活動収入	—	—	—
地方税	—	—	—	分担金及び負担金	—	—	—
地方譲与税	—	—	—	(公共施設等整備)	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—	国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—	財産収入	—	—	—
地方交付税	—	—	—	基金繰入金(取崩額)	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—	財政調整基金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—	その他の基金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—	貸付金元金回収収入	—	—	—
(行政支出充当)	—	—	—	保証金等返還収入	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—	その他投資活動収入	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—	投資活動支出	—	—	—
財産収入	—	—	—	公共施設等整備支出	—	—	—
寄附金	—	—	—	基金積立金	—	—	—
繰入金	—	—	—	財政調整基金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—	その他の基金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—	出資金	—	—	—
税諸収入	—	—	—	貸付金	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—	保証金等支出	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0	投資活動収支差額	—	—	—
行政支出	20	20	0	行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 20	▲ 20	▲ 0
税連動支出	—	—	—	III 財務活動			
給与関係費	20	19	0	財務活動収入	—	—	—
物件費	0	0	▲ 0	地方債	—	—	—
維持補修費	—	—	—	他会計借入金等	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—	基金繰入金(取崩額)	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—	減債基金	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—	基金借入金	—	—	—
繰出金	—	—	—	その他財務活動収入	—	—	—
金融収入	—	—	—	財務活動支出	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—	地方債償還金	—	—	—
金融支出	—	—	—	他会計借入金等償還金	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—	ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—	基金積立金	—	—	—
特別収入	—	—	—	減債基金	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—	基金借入金償還金	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—	財務活動収支差額	—	—	—
その他特別収入	—	—	—	収支差額合計	▲ 20	▲ 20	▲ 0
特別支出	—	—	—	一般財源等配分調整額	20	20	0
災害復旧費	—	—	—	一般会計からの繰入金	—	—	—
その他特別支出	—	—	—	一般会計への繰出金	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 20	▲ 20	▲ 0	前年度からの繰越金	—	—	—
				形式収支	—	—	—
				歳入歳出外現金受入額	—	—	—
				歳入歳出外現金払出額	—	—	—
				再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 63	▲ 318	—	362	—	—	▲ 18
当期変動額	—	▲ 19	—	20	—	—	1
当期末残高	▲ 63	▲ 337	—	382	—	—	▲ 17

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 18	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	1				
小 計	1		1		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		0	▲ 0		
I ~ III の増減合計	1	0	1		
当期末純資産残高				▲ 17	

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部
事業名：債権特別回収・整理事業

注記（事業別財務諸表：債権特別回収・整理事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

大阪府債権の回収及び整理に関する条例に基づき、的確な債権の回収・整理を図るため、法律相談等に必要な経費を計上しています。

(10)税関連交付金等事業 (目) 還付金ほか

事業の概要

地方税法の規定により発生する府税還付金等のほか、同規定に基づく市町村交付金を計上している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	207,077,861,000	0	0	0	207,077,861,000
決 算 額	205,941,399,947	0	0	0	205,941,399,947

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 地方消費税市町村交付金	156,067,000,000	156,066,195,000	府に納付された地方消費税の一定割合を地方税法に定める按分基準により按分し、市町村に支払うもの
2 軽油引取税指定市交付金	18,249,980,000	17,986,142,726	府に納付された軽油引取税の一定割合を地方税法に定める按分基準により按分し、指定市に支払うもの
3 府税還付金	9,379,000,000	8,707,549,289	過誤納が生じたことによる府税の還付金とこれに係る加算金
4 配当割市町村交付金	8,412,628,000	8,412,628,000	府に納付された府民税配当割の一定割合を地方税法に定める按分基準により按分し、市町村に支払うもの
5 自動車取得税市町村交付金	4,859,000,000	4,857,308,973	府に納付された自動車取得税の一定割合を地方税法に定める按分基準により按分し、市町村に支払うもの
6 株式等譲渡所得割市町村交付金	4,853,372,000	4,850,543,000	府に納付された府民税株式等譲渡所得割の一定割合を地方税法に定める按分基準により按分し、市町村に支払うもの

7	利子割市町村交付金	1,906,000,000	1,821,382,000	府に納付された府民税利子割の一定割合を地方税法に定める按分基準により按分し、市町村に支払うもの
8	環境性能割市町村交付金	1,671,000,000	1,660,911,676	府に納付された自動車税環境性能割の一定割合を地方税法に定める按分基準により按分し、市町村に支払うもの
9	ゴルフ場利用税市町村交付金	967,000,000	944,821,545	府に納付されたゴルフ場利用税の一定割合を地方税法に定める按分基準により按分し、ゴルフ場所在の市町村に支払うもの
10	分離課税所得割指定市交付金	683,000,000	606,448,000	指定市に住所がある個人の退職所得の分離課税に係る所得割の税率2%相当分を指定市に支払うもの

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	0	0	0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	0	0	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	1	1	▲0
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	1	1	▲0
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	1	1	▲0
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲1	▲1	0
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	0	0	0
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲1	▲1	0
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部

事業名：税関連交付金等事業

行政コスト計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	483,367	489,084	▲ 5,718
地方税	330,050	332,599	▲ 2,549
地方譲与税	152,989	156,058	▲ 3,068
市町村たばこ税府交付金	236	340	▲ 104
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	0	7	▲ 7
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	92	81	11
2 行政費用	204,032	223,270	▲ 19,237
税連動費用	197,218	216,653	▲ 19,435
給与関係費	1	1	0
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	6,813	6,616	197
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	0	0	0
退職手当引当金繰入額	0	0	▲ 0
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	279,335	265,815	13,520

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	279,335	265,815	13,520
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	279,335	265,815	13,520
一般財源等配分調整額	▲ 277,424	▲ 259,224	▲ 18,200
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	1,910	6,591	▲ 4,681

キャッシュ・フロー計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	483,367	489,084	▲ 5,718
地方税	330,050	332,599	▲ 2,549
地方譲与税	152,989	156,058	▲ 3,068
市町村たばこ税府交付金	236	340	▲ 104
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	0	7	▲ 7
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	92	81	11
行政支出	205,942	229,860	▲ 23,918
税連動支出	197,218	216,653	▲ 19,435
給与関係費	1	1	0
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	8,723	13,206	▲ 4,483
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	277,424	259,224	18,200

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	277,424	259,224	18,200
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	277,424	259,224	18,200
一般財源等配分調整額	▲ 277,424	▲ 259,224	▲ 18,200
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部
事業名：税関連交付金等事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部
事業名：税関連交付金等事業

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 1	1,795,270	▲ 15,668	▲ 1,779,601	—	—	▲ 1
当期変動額	—	279,335	▲ 1,910	▲ 277,424	—	—	0
当期末残高	▲ 1	2,074,604	▲ 17,578	▲ 2,057,025	—	—	▲ 1

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 1	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	0				
小 計	0		0		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		0	▲ 0		
I～IIIの増減合計	0	0	0		
当期末純資産残高				▲ 1	

注記（事業別財務諸表：税関連交付金等事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

地方税法の規定により発生する府税還付金等（以下「府税還付金等」という）のほか、同規定に基づく市町村交付金を計上しています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

行政コスト計算書中、「負担金・補助金・交付金等」の主なものは、府税還付金等（6,797百万円）です。

- ・法人二税の確定減額に伴う中間納付分の還付
- ・更正減額に伴う過誤納金の還付

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部
事業名：税関連交付金等事業

(11)地方消費税清算金事業(特別会計) (目) 地方消費税清算金

事業の概要

地方税法の規定により、いったん地方消費税として各都道府県に納付された税収について、各都道府県の商業統計に基づく小売年間販売額その他消費に関連する統計数値を基準として税を分配するための清算に係る経費を計上している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳				
		国庫	繰入金	繰越金	起債	附帯歳入
予 算 現 額	430,005,000,000	0	0	0	0	430,005,000,000
決 算 額	430,004,590,709	0	0	0	0	430,004,590,709

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 地方消費税他府県清算金	430,005,000,000	430,004,590,709	国から払い込まれた地方消費税額を都道府県ごとの消費に相当する額に応じて按分し、各都道府県に支払うもの

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	0	0	0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	0	0	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	1	1	▲0
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	1	1	▲0
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	1	1	▲0
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲1	▲1	0
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	0	▲1	1
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲1	▲1	0
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部

事業名：地方消費税清算金事業

行政コスト計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	430,005	471,633	▲ 41,629
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	430,005	471,633	▲ 41,629
その他行政収入	—	—	—
2 行政費用	430,005	471,635	▲ 41,630
税連動費用	430,005	471,633	▲ 41,629
給与関係費	1	1	▲ 0
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	0	0	0
退職手当引当金繰入額	0	1	▲ 1
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 1	▲ 2	1

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 1	▲ 2	1
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 1	▲ 2	1
一般財源等配分調整額	1	1	0
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	0	▲ 1	1

キャッシュ・フロー計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	430,005	471,633	▲ 41,629
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	430,005	471,633	▲ 41,629
その他行政収入	—	—	—
行政支出	430,006	471,634	▲ 41,629
税連動支出	430,005	471,633	▲ 41,629
給与関係費	1	1	0
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 1	▲ 1	▲ 0

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 1	▲ 1	▲ 0
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 1	▲ 1	▲ 0
一般財源等配分調整額	1	1	0
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部
事業名：地方消費税清算金事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部
事業名：地方消費税清算金事業

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	—	▲ 2	—	1	—	—	▲ 1
当期変動額	—	▲ 1	—	1	—	—	0
当期末残高	—	▲ 3	—	2	—	—	▲ 1

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 1	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	0				
小 計	0		0		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		0	▲ 0		
I～IIIの増減合計	0	0	0		
当期末純資産残高				▲ 1	

注記（事業別財務諸表：地方消費税清算金事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

地方税法の規定により、いったん地方消費税として各都道府県に納付された税収について、各都道府県の商業統計に基づく小売年間販売額その他消費に関連する統計数値を基準として税を分配するための清算に係る経費を計上しています。

(12) 一般会計繰出金事業(特別会計) (目) 一般会計繰出金

事業の概要

地方消費税の清算後の額（国から払い込まれた譲渡割及び貨物割の額に他の都道府県から支払いを受けた額を加算し、他の都道府県に支払った額を減算して得た額）を一般会計に繰り出すための経費を計上している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳				
		国庫	繰入金	繰越金	起債	
予 算 現 額	330,050,000,000	0	0	0	0	330,050,000,000
決 算 額	330,050,000,000	0	0	0	0	336,516,215,926

※歳入歳出差引残額 6,466,215,926 円は翌年度へ繰越

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 一般会計繰出金	330,050,000,000	330,050,000,000	地方消費税の清算後の額（国から払い込まれた譲渡割及び貨物割の額に他の都道府県から支払いを受けた額を加算し、他の都道府県に支払った額を減算して得た額）を一般会計に繰り出すもの

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	6,466	—	6,466	I 流動負債	0	0	0
現金預金	6,466	—	6,466	地方債	—	—	—
歳計現金等	6,466	—	6,466	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	0	0	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	1	1	▲0
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	1	1	▲0
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	1	1	▲0
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	6,465	▲1	6,466
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	6,466	▲1	6,467
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	6,466	—	6,466	純資産の部合計	6,465	▲1	6,466
				負債及び純資産の部合計	6,466	—	6,466

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部

事業名：一般会計繰出金事業

行政コスト計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	336,516	332,599	3,917
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	336,516	332,599	3,917
その他行政収入	—	—	—
2 行政費用	1	2	▲ 1
税連動費用	—	—	—
給与関係費	1	1	▲ 0
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	0	0	0
退職手当引当金繰入額	0	1	▲ 1
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	336,515	332,597	3,918

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	336,515	332,597	3,918
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	336,515	332,597	3,918
一般財源等配分調整額	1	1	0
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	330,050	332,599	▲ 2,549
再計	6,466	▲ 1	6,467

キャッシュ・フロー計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	336,516	332,599	3,917
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	336,516	332,599	3,917
その他行政収入	—	—	—
行政支出	1	1	0
税連動支出	—	—	—
給与関係費	1	1	0
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	336,515	332,598	3,917

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	336,515	332,598	3,917
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	336,515	332,598	3,917
一般財源等配分調整額	1	1	0
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	330,050	332,599	▲ 2,549
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	6,466	—	6,466
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	6,466	—	6,466

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部
事業名：一般会計繰出金事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部
事業名：一般会計繰出金事業

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	—	332,597	—	1	—	332,599	▲ 1
当期変動額	—	336,515	—	1	—	330,050	6,466
当期末残高	—	669,112	—	2	—	662,649	6,465

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 1	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	0				
小 計	0		0		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	6,466				歳計現金等の増 +6,466
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計	6,466	0	6,466		
I～IIIの増減合計	6,466	0	6,466		
当期末純資産残高				6,465	

注記（事業別財務諸表：一般会計繰出金事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

地方消費税の清算後の額（国から払い込まれた譲渡割及び貨物割の額に他の都道府県から支払いを受けた額を加算し、他の都道府県に支払った額を減算して得た額）を一般会計に繰り出すための経費を計上しています。

【会計局】

○決算概要

1 歳入歳出決算の概要

歳 入

(単位：円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
一 般 会 計	7,000	37,265	37,265	0	0

歳 出

(単位：円)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
一 般 会 計	387,708,977	364,227,360	0	23,481,617

(1) 不用額の主なもの

科 目	不用額	内 容
会 計 管 理 費	17,055,311	証紙返還による購入代金還付金において、見込み額を下回ったため

2 財務諸表

(1) 部局別財務諸表 ・ 一般会計財務諸表及びその概要

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	79,994	52,718	27,276	I 流動負債	31,721	30,461	1,260
現金預金	79,994	52,718	27,276	地方債	—	—	—
歳計現金等	41,535	15,360	26,175	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	38,459	37,358	1,101	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	26	27	▲ 0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	24	24	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	31,671	30,411	1,260
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	7,123	7,323	▲ 200
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	143	171	▲ 28	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	276	294	▲ 17
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	59	83	▲ 24
立木竹	—	—	—	その他固定負債	6,788	6,946	▲ 159
船舶	—	—	—	負債の部合計	38,845	37,785	1,060
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産			
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	41,293	15,105	26,188
地上権	—	—	—		26,188	3,626	22,562
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	83	107	▲ 24				
ソフトウェア	16	20	▲ 4				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	45	45	—				
出資金	0	0	—				
法人等出資金	0	0	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	45	45	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	45	45	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	80,137	52,889	27,248	純資産の部合計	41,293	15,105	26,188
				負債及び純資産の部合計	80,137	52,889	27,248

行政コスト計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
2 行政費用	417	478	▲ 61
税連動費用	—	—	—
給与関係費	291	303	▲ 12
物件費	47	88	▲ 41
維持補修費	—	1	▲ 1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	20	—	20
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	37	▲ 37
減価償却費	28	14	14
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	26	27	▲ 0
退職手当引当金繰入額	5	8	▲ 4
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 417	▲ 477	61

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	0	0	0
受取利息及び配当金	0	0	0
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	0	0	0
通常収支差額	▲ 417	▲ 477	61
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	896	▲ 896
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	896	▲ 896
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	▲ 896	896
当期収支差額	▲ 417	▲ 1,374	957
一般財源等配分調整額	31,532	6,952	24,580
再計	31,115	5,579	25,537

部 局：会計局 会 計：一般会計

キャッシュ・フロー計算書 (自 平成31年4月1日・至 令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
行政支出	406	478	▲ 72
税連動支出	—	—	—
給与関係費	340	353	▲ 13
物件費	47	88	▲ 41
維持補修費	—	1	▲ 1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	20	—	20
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	37	▲ 37
金融収入	0	0	0
受取利息及び配当金	0	0	0
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 406	▲ 478	72

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	22	▲ 22
公共施設等整備支出	—	22	▲ 22
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	▲ 22	22
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 406	▲ 500	94
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	24	12	12
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	24	12	12
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 24	▲ 12	▲ 12
収支差額合計	▲ 430	▲ 512	82
一般財源等配分調整額	31,532	6,952	24,580
前年度からの繰越金	10,433	8,920	1,513
形式収支	41,535	15,360	26,175
歳入歳出外現金受入額	351,207	345,645	5,561
歳入歳出外現金払出額	312,748	308,288	4,460
再計	79,994	52,718	27,276

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	31,824	▲ 3,959	▲ 84,985	72,225	—	—	15,105
当期変動額	339,356	▲ 338,934	▲ 4,927	30,693	—	—	26,188
当期末残高	371,180	▲ 342,893	▲ 89,913	102,918	—	—	41,293

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				15,105	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		28			
小 計		28	▲ 28		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	200				その他固定負債の減 +159
小 計	200		200		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	27,276				現金預金の増 +27,276
②その他の負債(資産を伴わないもの)		1,260			その他流動負債の増 -1,260
小 計	27,276	1,260	26,016		
I～IIIの増減合計	27,476	1,288	26,188		
当期末純資産残高				41,293	

固定資産附属明細表 (一般会計)

【会計局】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	118	—	—	118	36	24	83
ソフトウェア	20	—	4	16	—	4	16
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	138	—	4	134	36	28	98

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

基金附属明細表

【一般会計・会計局】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	基金借入金	差引
そ の 他 の 基 金	45	0	0	45	—	45
小 口 支 払 基 金	45	0	0	45	—	45
合 計	45	0	0	45	—	45

法人等出資金明細表

【一般会計・会計局】

(単位：百万円)

区 分	出 資 先	貸借対照表価額	評価減実施累計額	評価減実施年度
有価証券	(株)リそなホールディングス	0	—	

引当金明細表

【一般会計・会計局】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			(目的使用)	(その他)	
不納欠損引当金	—	—	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	—	—
賞与等引当金	27	26	27	—	26
退職手当引当金	294	6	22	1	276

※注 退職手当引当金の当期減少額（その他）の主な要因は、要引当金額の見直しによる減

部 局：会計局 会 計：一般会計

注記（一般会計・会計局財務諸表）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

会計局の概要

地方自治法第170条に基づき、歳計現金の出納及び保管、有価証券の出納及び保管、決算を調製し、知事に提出する業務や新公会計制度に関する業務などを実施しています。

会計局財務の概要【一般会計】

●貸借対照表

(貸借対照表の構造)

- ・ 会計局では、府の収入・支出金の管理や決算の調製、会計事務の検査・指導・相談、新公会計制度に関する事務などを行っている。
- ・ 資産の部に、現金預金として歳計現金等（415 億 35 百万円）及び歳入歳出外現金（384 億 59 百万円）、その他の基金として小口支払基金（45 百万円）を計上している。
- ・ 負債の部に、その他流動負債として国へ払込みするための地方法人特別税等（316 億 71 百万円）及びその他固定負債として府営住宅使用者保証金等（67 億 88 百万円）を計上している。

(当期の主な変化)

- ・ 流動資産のうち、歳計現金等が前期に比べ 261 億 75 百万円増加し、歳入歳出外現金が 11 億 1 百万円増加した。
- ・ その他流動負債について、国へ払込みするための地方法人特別税等が増加したことにより、前期に比べ 12 億 60 百万円増加した。
- ・ その他固定負債について、府営住宅使用者保証金及び府営住宅駐車場使用者保証金が減少したことにより、前期に比べ 1 億 59 百万円減少した。

●行政コスト計算書

(行政コスト計算書の構造)

- ・ 行政費用に、会計局の主な事務経費として、給与関係費（2 億 91 百万円）及び物件費（47 百万円）を計上している。

(当期の主な変化)

- ・ 行政費用について、証紙返還による購入代金の還付に伴う負担金・補助金・交付金等が新たに発生する一方で、府税受入等手数料など物件費や証紙収入金整理特別会計への操出金が減少したことにより、前期に比べ 61 百万円減少した。

○主要施策成果と事業別財務諸表

(1) 会計管理事務事業 (目) 会計管理費

事業の概要

府の収入・支出金の管理や決算の調製、POSレジシステム等による手数料収納業務や大阪府証紙の還付に関する事務、会計事務の検査・指導・相談並びに新公会計制度に関する事務などを行った。

(単位：円)

	金額	財源内訳			
		国庫	起債	附帯歳入	一般歳入
予算現額	387,708,977	0	0	0	387,708,977
決算額	364,227,360	0	0	0	364,227,360

事業の成果

① 正確で効率的な会計事務の徹底

■ 施策目標

○ 会計実地検査及び会計事務研修、検査時指導を積極的に実施して、地方自治法や大阪府財務規則など法令等に則った正確で効率的な会計事務が徹底されるよう取組みを進める。

■ 施策成果

- 重点6項目を設定し、337所属に対して、物品や財産関係等も検査項目に含めた「総合検査」の実施により、正確で効率的な会計事務の徹底を図った。
- 検査による主な指導事項は、経費支出伺に関する不備、履行確認に関する不備、小口支払基金に関する不備などであった。
- 本庁は9月上旬まで、出先機関は1月下旬までに検査結果を監査委員に報告するなど、監査との連携を図った。

・ 総合検査の結果概要

項目	実施所属	文書指導所属	割合
本庁	87	52	59.7%
出先	250	147	58.8%
計	337	199	59.0%

○ 階層別研修や所属への出前研修等を実施したことに加え、出納員・会計員・グループ長向け研修においては、書類審査を行う立場としての会計事務の知識をより深めていただくため、研修シートを用いて、総合検査で検出した具体的な事例をあげながら、実践活用できる研修を実施した。

・階層別研修、出前研修等の参加状況

研修種別	参加人数
階層別研修	2,132人
出前研修	410人
検査時研修	1,359人
フォローアップ研修(6所属)	121人
合計	4,022人

②新公会計制度による財務諸表の作成と庁内サポートの充実

■施策目標

- 「新公会計制度」に基づく財務諸表を作成し、議会や府民に対し、財務情報をより分かりやすく提供するとともに、職員の財務諸表を分析・活用する能力の向上を図るなど財務マネジメントの強化につながるよう取組みを進める。

■施策成果

- 平成30年度決算に基づく財務諸表や概要をとりまとめ、報道提供を行うとともに、財務諸表の特徴等をまとめ、大阪府ホームページにおいて公表した。
- 各部局において、財務諸表の作成や活用が円滑に進むよう、以下の取組みを行った。
 - ・新公会計制度推進者をはじめ、会計担当新任者、昇任者、資産を多く所有する所属などを対象に、そのニーズに応じた研修を実施した。(研修開催数22回)
 - ・令和2年2月6日、21日の2日間にわたり、専門家(公認会計士)を講師に迎え、財務諸表の活用方法の講義、指標分析フォーマット(簡易版)を使った分析演習等を実施する財務諸表の活用に関する研修を開催した。

③大阪府証紙廃止後の手数料収納事務

■施策目標

- 行政事務手数料の多様な収納方法を導入し、府民の利便性の向上と本府手数料徴収事務の効率化を図る。

■施策成果

- 平成30年10月1日に新たな収納方法として、現金による手数料納付窓口の整備(本庁3か所)及び当該窓口、関係所属へのPOSレジの配置(144台)、コンビニ収納システムの導入など、府民の利便性向上と現金収納リスクの軽減を実現した。

・会計局が設置する手数料納付窓口における手数料取扱実績

窓口場所	取扱件数	取扱金額
府庁本館	6,071 件	112,100,540 円
府庁別館	10,310 件	71,612,180 円
咲洲庁舎	50,457 件	1,087,030,450 円
合 計	66,838 件	1,270,743,170 円

・会計局が整備したコンビニ収納システムでの手数料取扱実績

26,054 件 80,634,400 円

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 会計管理事務費	16,229,000	9,754,708	府の収入・支出金の管理、決算の調製、会計事務の検査・指導、新公会計制度に関する事務など会計局の業務に係る事務経費
2 府税受入等手数料	26,691,000	23,952,694	府税受入、収納金受入に係る金融機関等への手数料
3 職員費	271,904,000	266,316,640	職員の給料、職員手当等
4 行政事務手数料収納事務費	40,189,000	39,315,665	手数料のコンビニ収納代行事務委託料、手数料納付窓口における収納事務委託料、POSレジのリースに係る経費等

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	79,994	52,718	27,276	I 流動負債	31,721	30,461	1,260
現金預金	79,994	52,718	27,276	地方債	—	—	—
歳計現金等	41,535	15,360	26,175	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	38,459	37,358	1,101	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	26	27	▲ 0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	24	24	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	31,671	30,411	1,260
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	7,123	7,323	▲ 200
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	143	171	▲ 28	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	276	294	▲ 17
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	59	83	▲ 24
立木竹	—	—	—	その他固定負債	6,788	6,946	▲ 159
船舶	—	—	—	負債の部合計	38,845	37,785	1,060
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	41,293	15,105	26,188
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	26,188	3,626	22,562
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	83	107	▲ 24				
ソフトウェア	16	20	▲ 4				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	45	45	—				
出資金	0	0	—				
法人等出資金	0	0	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	45	45	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	45	45	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	80,137	52,889	27,248	純資産の部合計	41,293	15,105	26,188
				負債及び純資産の部合計	80,137	52,889	27,248

事業類型：行政組織管理型 部 局：会計局

事業名：会計管理事務事業

行政コスト計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
2 行政費用	417	478	▲ 61
税連動費用	—	—	—
給与関係費	291	303	▲ 12
物件費	47	88	▲ 41
維持補修費	—	1	▲ 1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	20	—	20
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	37	▲ 37
減価償却費	28	14	14
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	26	27	▲ 0
退職手当引当金繰入額	5	8	▲ 4
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 417	▲ 477	61

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	0	0	0
受取利息及び配当金	0	0	0
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	0	0	0
通常収支差額	▲ 417	▲ 477	61
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	896	▲ 896
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	896	▲ 896
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	▲ 896	896
当期収支差額	▲ 417	▲ 1,374	957
一般財源等配分調整額	31,532	6,952	24,580
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	31,115	5,579	25,537

キャッシュ・フロー計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
行政支出	406	478	▲ 72
税連動支出	—	—	—
給与関係費	340	353	▲ 13
物件費	47	88	▲ 41
維持補修費	—	1	▲ 1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	20	—	20
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	37	▲ 37
金融収入	0	0	0
受取利息及び配当金	0	0	0
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 406	▲ 478	72

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	22	▲ 22
公共施設等整備支出	—	22	▲ 22
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	▲ 22	22
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 406	▲ 500	94
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	24	12	12
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	24	12	12
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 24	▲ 12	▲ 12
収支差額合計	▲ 430	▲ 512	82
一般財源等配分調整額	31,532	6,952	24,580
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	10,433	8,920	1,513
形式収支	41,535	15,360	26,175
歳入歳出外現金受入額	351,207	345,645	5,561
歳入歳出外現金払出額	312,748	308,288	4,460
再計	79,994	52,718	27,276

事業類型：行政組織管理型 部 局：会計局
事業名：会計管理事務事業

事業類型：行政組織管理型 部 局：会計局
事業名：会計管理事務事業

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	31,824	▲ 3,959	▲ 84,985	72,225	—	—	15,105
当期変動額	339,356	▲ 338,934	▲ 4,928	30,693	—	—	26,188
当期末残高	371,180	▲ 342,893	▲ 89,913	102,918	—	—	41,293

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				15,105	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		28			
小 計		28	▲ 28		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	200				その他固定負債の減 +159
小 計	200		200		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	27,276				現金預金の増 +27,276
②その他の負債(資産を伴わないもの)		1,260			その他流動負債の増 -1,260
小 計	27,276	1,260	26,016		
I～IIIの増減合計	27,476	1,288	26,188		
当期末純資産残高				41,293	

固定資産附属明細表 (会計管理事務事業)

【会計局】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	118	—	—	118	36	24	83
ソフトウェア	20	—	4	16	—	4	16
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	138	—	4	134	36	28	98

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 行政組織管理型 部 局: 会計局
事業名: 会計管理事務事業

注記（事業別財務諸表：会計管理事務事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

府の収入・支出金の管理や決算の調製、POSレジシステム等による手数料収納業務や大阪府証紙の還付に関する事務、会計事務の検査・指導・相談、新公会計制度に関する事務などを行っています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

資産の部における法人等出資金の内訳は、地方自治法第238条第1項第6号に規定する有価証券で、株式会社りそなホールディングス株式50千円です。

【議会事務局】

○決算概要

1 歳入歳出決算の概要

歳 入

(単位：円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
一般会計	0	64,479,994	64,479,994	0	0

(1) 収入済額の主なもの

科 目	収入済額	内 容
雑 入	64,479,994	各会派・議員へ交付している政務活動費について、不用額の返還があったもの(6,427万余円)

歳 出

(単位：円)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
一 般 会 計	2,553,642,000	2,511,978,445	0	41,663,555

2 財務諸表

(1) 部局別財務諸表 ・ 一般会計財務諸表及びその概要

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	56	59	▲ 3
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	46	48	▲ 2
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	10	11	▲ 1
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	480	514	▲ 34
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	22	36	▲ 13	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	472	495	▲ 24
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	8	19	▲ 10
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	536	573	▲ 37
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 514	▲ 537	24
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	24	▲ 4	28
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	4	6	▲ 2				
図書	—	—	—				
リース資産	19	30	▲ 11				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	22	36	▲ 13	純資産の部合計	▲ 514	▲ 537	24
				負債及び純資産の部合計	22	36	▲ 13

行政コスト計算書 (自 平成31年4月1日・至 令和2年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	64	50	15
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	64	50	15
2 行政費用	2,513	2,536	▲ 23
税連動費用	—	—	—
給与関係費	1,693	1,706	▲ 13
物件費	113	112	1
維持補修費	17	0	17
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	616	620	▲ 4
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	13	13	▲ 0
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	46	48	▲ 2
退職手当引当金繰入額	14	37	▲ 23
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 2,448	▲ 2,486	38

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 2,448	▲ 2,486	38
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 2,448	▲ 2,486	38
一般財源等配分調整額	2,472	2,482	▲ 10
再計	24	▲ 4	28

部 局：議会事務局 会 計：一般会計

キャッシュ・フロー計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	64	50	15
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	64	50	15
行政支出	2,526	2,521	4
税連動支出	—	—	—
給与関係費	1,778	1,789	▲ 10
物件費	113	112	1
維持補修費	17	0	17
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	616	620	▲ 4
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 2,461	▲ 2,471	10

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 2,461	▲ 2,471	10
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	11	11	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	11	11	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 11	▲ 11	—
収支差額合計	▲ 2,472	▲ 2,482	10
一般財源等配分調整額	2,472	2,482	▲ 10
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 668	▲ 21,940	▲ 38	22,108	—	—	▲ 537
当期変動額	—	▲ 2,448	—	2,472	—	—	24
当期末残高	▲ 668	▲ 24,389	▲ 38	24,581	—	—	▲ 514

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 537	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		13			
小 計		13	▲ 13		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	34				
小 計	34		34		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	3				
小 計	3		3		
I～IIIの増減合計	37	13	24		
当期末純資産残高				▲ 514	

固定資産附属明細表 (一般会計)

【議会事務局】

固定資産(有形)

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	21	—	—	21	17	2	4
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	60	—	—	60	41	11	19
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	81	—	—	81	58	13	22

固定資産(無形)

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

引当金明細表

【一般会計・議会議務局】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			(目的使用)	(その他)	
不納欠損引当金	—	—	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	—	—
賞与等引当金	48	46	48	—	46
退職手当引当金	495	14	38	—	472

部 局：議会議務局 会 計：一般会計

注記（一般会計・議会事務局財務諸表）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

議会事務局の概要

府議会の事務局としてのサポート業務、本会議・常任委員会などの議事運営、府政調査・議案の調査立案など議会の政務調査のサポート、議会図書室の運営、議会広報、議長・副議長の秘書、議員報酬・政務活動費等の事務などを行っています。

議会事務局財務の概要【一般会計】

●貸借対照表

(貸借対照表の構造)

- ・ 議会事務局は、本会議・常任委員会などの議事運営、府政調査・議案の調査立案など議会の政務調査のサポート、議会図書室の運営、議会広報、議長・副議長の秘書、議員報酬・政務活動費に関する事務等を行っている。
- ・ 資産の部については、重要物品（赤外線会議システム等）、リース資産（本会議場映像・音響システム、委員会室等映像設備、議員出退表示システム）がある。
- ・ 負債の部については、賞与等引当金、退職手当引当金、リース債務（本会議場映像・音響システム、委員会室等映像設備、議員出退表示システム）がある。

(当期の主な変化)

- ・ 重要物品及びリース資産の減により、資産が合計13百万円減少した。
- ・ 退職手当引当金及びリース債務の減等により、負債が合計37百万円減少した。

●行政コスト計算書

(行政コスト計算書の構造)

- ・ 行政収入の主なものは、政務活動費返還金である。
- ・ 行政費用のうち、給与関係費の主なものは、議員人件費及び議会事務局職員費であり、負担金・補助金・交付金等の主なものは、政務活動費交付金である。

(当期の主な変化)

- ・ 政務活動費返還金の増加等により、行政収入が合計15百万円増加した。
- ・ 給与関係費の減少等により、行政費用が合計23百万円減少した。

○主要施策成果と事業別財務諸表

(1)議会運営事業

事業の概要

本会議・常任委員会などの議事運営、府政調査・議案の調査立案など議会の政務調査のサポート、議会図書室の運営、議会広報、議長・副議長の秘書、議員報酬・政務活動費に関する事務等を行っている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	2,553,642,000	0	0	0	2,553,642,000
決 算 額	2,511,978,445	0	0	0	2,511,978,445

事業の成果

①議会機能の最大限の発揮

■施策目標

- ・議員提出の条例案に係る法制面での支援のため、現行制度や関係法令等の情報収集・分析や条文案の法規チェックを行う。
- ・府議会が議決機関としての意思決定及び監視機関としての執行監視が十分に機能できるよう、本会議・委員会の運営において、正副議長及び正副委員長をサポートを行う。

■施策成果

- ・政策条例等の提案に先立ち、法規チェック等の支援を適切に行い、5月定例会に1件、9月定例会に1件、2月定例会に1件の条例案が議員提案された。
- ・議決機関及び監視機関としての機能が最大限に発揮されるよう、審議上起こり得る様々な事案に対して、府議会や他府県議会の事例を調査し、迅速かつ的確に正副議長及び正副委員長へ報告するなど、適切なサポートを行った。

②府民に開かれた議会

■施策目標

- ・「大阪府議会出前講座（授業）」の今後の展開等について、広報委員会での取組をサポートする。また、府議会だよりの題字を高校生の書作品とすることを検討する。
- ・広報紙やテレビなどのマスメディアに加え、手軽で広く利用されてきているICT（ホームページ、SNS）等も活用し、効果的に議会情報を発信する。
- ・政務活動費の透明性を高めるため、府議会ホームページにおいて収支報告書や領収書等の全ての書類を公開する。

■施策成果

- ・府立高校、府立支援学校及び私立高校で実施した。また、府議会だよりの題字を高校生等の書作品とすることが広報委員会決定され、令和2年1月号と4月号で導入した。
- ・議会広報テレビ番組を放映。また、ツイッターを令和元年12月に開設し、ホームページやフェイスブックとともに各媒体の特性を活かしながら、効果的な情報発信を行うとともに、小学校高学年等を対象にキッズ大阪府議会を開催した。
- ・政務活動費の収支報告書等提出書類について、平成30年度分については、令和元年8月7日から、平成31年4月分については、同年8月28日か

らインターネットで公開を行った。また、適正な運用を図るため政務活動費検査等協議会の結果を全会派の議員へ周知・共有した。

③議会機能の検証と改革

■施策目標

- ・情報公開や住民参加度を高める施策、議会の機能強化に資する取組をサポートする。

■施策成果

- ・積極的な情報公開、住民参加の取組を実施した結果、令和元年6月に公表された「議会改革度調査 2018 ランキング(早稲田大学マニフェスト研究所実施)」において、3年連続で総合順位が都道府県1位となった。
- ・議会機能のより一層の充実強化を図るため、必要な協議・調査を行う議会改革検討協議会が5月定例会で設置され、令和2年3月までに計12回の会議が開催されたが、会議が効率的・効果的に運営されるように座長のサポートを行った。

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 議員人件費	1,170,853,000	1,170,841,002	地方自治法第203条及び大阪府議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例に基づき、府議会議員へ支給する報酬及び期末手当並びに地方公務員等共済組合法第167条に基づき共済給付金(退職年金等)の給付に要する費用に充てるため都道府県議会議員共済会へ支出する地方公共団体の負担金
2 政務活動費	605,505,000	604,443,574	地方自治法第100条第14項及び大阪府政務活動費の交付に関する条例に基づき、会派及び議員の調査研究に対して支出する経費
3 議会事務局職員費	567,987,000	561,498,396	職員の給料、職員手当等
4 議会事務費	105,826,000	83,681,387	議会運営を円滑に進めるための事務的経費及び施設維持管理経費
5 議会広報費	41,731,000	38,604,804	府議会活動を府民に対し情報発信するため、各種の広報事業を実施するための経費
6 議会運営費	7,931,000	3,403,079	議会改革検討協議会、議会フォーラム、議員に対する調査研究サポート事業及び職員の衆議院への派遣等に要する経費

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	56	59	▲ 3
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	46	48	▲ 2
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	10	11	▲ 1
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	480	514	▲ 34
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	22	36	▲ 13	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	472	495	▲ 24
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	8	19	▲ 10
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	536	573	▲ 37
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 514	▲ 537	24
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	24	▲ 4	28
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	4	6	▲ 2				
図書	—	—	—				
リース資産	19	30	▲ 11				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	22	36	▲ 13	純資産の部合計	▲ 514	▲ 537	24
				負債及び純資産の部合計	22	36	▲ 13

行政コスト計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	64	50	15
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	64	50	15
2 行政費用	2,513	2,536	▲ 23
税連動費用	—	—	—
給与関係費	1,693	1,706	▲ 13
物件費	113	112	1
維持補修費	17	0	17
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	616	620	▲ 4
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	13	13	▲ 0
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	46	48	▲ 2
退職手当引当金繰入額	14	37	▲ 23
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 2,448	▲ 2,486	38

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 2,448	▲ 2,486	38
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 2,448	▲ 2,486	38
一般財源等配分調整額	2,472	2,482	▲ 10
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	24	▲ 4	28

事業類型：行政組織管理型 部 局：議会事務局
事業名：議会運営事業

事業類型：行政組織管理型 部 局：議会事務局
事業名：議会運営事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	64	50	15
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	64	50	15
行政支出	2,526	2,521	4
税連動支出	—	—	—
給与関係費	1,778	1,789	▲ 10
物件費	113	112	1
維持補修費	17	0	17
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	616	620	▲ 4
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 2,461	▲ 2,471	10

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 2,461	▲ 2,471	10
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	11	11	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	11	11	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 11	▲ 11	—
収支差額合計	▲ 2,472	▲ 2,482	10
一般財源等配分調整額	2,472	2,482	▲ 10
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 668	▲ 21,940	▲ 38	22,108	—	—	▲ 537
当期変動額	—	▲ 2,448	—	2,472	—	—	24
当期末残高	▲ 668	▲ 24,389	▲ 38	24,581	—	—	▲ 514

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 537	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		13			
小 計		13	▲ 13		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	34				
小 計	34		34		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	3				
小 計	3		3		
I ~ IIIの増減合計	37	13	24		
当期末純資産残高				▲ 514	

事業類型：行政組織管理型 部 局：議会事務局
事業名：議会運営事業

事業類型：行政組織管理型 部 局：議会事務局
事業名：議会運営事業

固定資産附属明細表 (議会運営事業)

【議会事務局】

固定資産(有形)

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	21	—	—	21	17	2	4
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	60	—	—	60	41	11	19
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	81	—	—	81	58	13	22

固定資産(無形)

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

注記（事業別財務諸表：議会運営事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

府議会の事務局としてのサポート業務、本会議・常任委員会などの議事運営、府政調査・議案の調査立案など議会の政務調査のサポート、議会図書室の運営、議会広報、議長・副議長の秘書、議員報酬・政務活動費等の事務などを行っています。

事業類型：行政組織管理型 部 局：議会事務局
事業名：議会運営事業

【監査委員事務局】

○決算概要

1 歳入歳出決算の概要

歳 入

(単位：円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
一般会計	0	69,201	69,201	0	0

歳 出

(単位：円)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
一 般 会 計	381,019,000	375,126,159	0	5,892,841

2 財務諸表

(1) 部局別財務諸表 ・ 一般会計財務諸表及びその概要

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産				I 流動負債	25	25	0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	25	25	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	244	252	▲ 8
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産				長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	244	252	▲ 8
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	269	276	▲ 8
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 269	▲ 276	8
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	8	14	▲ 6
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲ 269	▲ 276	8
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
2 行政費用	373	379	▲ 6
税連動費用	—	—	—
給与関係費	267	272	▲ 5
物件費	69	76	▲ 7
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	25	25	0
退職手当引当金繰入額	12	6	6
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 373	▲ 378	6

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 373	▲ 378	6
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 373	▲ 378	6
一般財源等配分調整額	381	392	▲ 12
再計	8	14	▲ 6

部 局：監査委員事務局 会 計：一般会計

キャッシュ・フロー計算書 (自 平成31年4月1日・至 令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
行政支出	381	393	▲ 12
税連動支出	—	—	—
給与関係費	311	317	▲ 5
物件費	69	76	▲ 7
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 381	▲ 392	12

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 381	▲ 392	12
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 381	▲ 392	12
一般財源等配分調整額	381	392	▲ 12
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 326	▲ 3,185	—	3,234	—	—	▲ 276
当期変動額	—	▲ 373	—	381	—	—	8
当期末残高	▲ 326	▲ 3,558	—	3,614	—	—	▲ 269

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 276	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	8				
小 計	8		8		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		0	▲ 0		
I～IIIの増減合計	8	0	8		
当期末純資産残高				▲ 269	

引当金明細表

【一般会計・監査委員事務局】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			(目的使用)	(その他)	
不納欠損引当金	—	—	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	—	—
賞与等引当金	25	25	25	—	25
退職手当引当金	252	12	20	—	244

注記（一般会計・監査委員事務局財務諸表）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

監査委員事務局の概要

監査委員及び監査委員事務局に関する経費で、府の事務や事業が公正で合理的、効率的に行われているかを監査し、決算等について審査を行っています。

監査委員事務局財務の概要【一般会計】**●貸借対照表****(貸借対照表の構造)**

- ・ 監査委員事務局では、主に監査業務を中心とした施策を担っていることから資産を有しておらず、監査委員や職員に係る賞与引当金（25百万円）及び退職手当引当金（244百万円）を負債に計上している。

(当期の主な変化)

- ・ 特になし。

●行政コスト計算書**(行政コスト計算書の構造)**

- ・ 監査委員事務局では、監査等業務の一部を外部委託しており、その経費を物件費のうち委託料として支出している（51百万円）。また、包括外部監査の委託料を支出している（15百万円）。このほか、監査委員や職員の給与関係費（267百万円）を計上している。

(当期の主な変化)

- ・ 特になし。

○主要施策成果と事業別財務諸表

(1) 監査事務事業 (目) 監査委員費

事業の概要

監査委員及び監査委員事務局に関する経費で、府の予算の執行や事業の手続が、公正で合理的、効率的に行われているかを監査し、決算について審査等を行っている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	381,019,000	0	0	0	381,019,000
決 算 額	375,126,159	0	0	0	375,126,159

事業の成果

■施策目標

- ・本府の行財政改革に貢献する効果的かつ効率的な監査をめざす。
- ・執行機関が行う内部統制の整備充実に貢献する監査をめざす。

■施策成果

- ・リスクアプローチ手法を用い、重要なリスクを含む分野を効果的・効率的に監査することにより、合理的な行財政運営を促した。
- ・会計局による会計実地検査の有効性の評価を行い、会計事務の内部統制の一層の充実につながる監査を実施した。
- ・情報セキュリティ等監査を実施し、府の情報セキュリティ等の強化を促した。
- ・地方自治法改正に伴う新監査基準を策定した。
- ・監査において、過去の違反や誤りの指摘にとどまらず、将来において同種の問題が発生しないよう、内部統制の整備充実に促した。

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 監査委員費、監査委員職員費	299,253,000	295,374,485	常勤監査委員及び事務局職員の給料、職員手当等
2 監査等業務委託事業	65,761,000	65,759,660	会計監査、特に財務諸表監査に優れている公認会計士等に、公営企業や財政的援助団体等の監査、決算審査、財政健全化判断比率等の審査など、民間の専門性を活かせる分野を中心に業務を委託した。

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	25	25	0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	25	25	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	244	252	▲ 8
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	244	252	▲ 8
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	269	276	▲ 8
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 269	▲ 276	8
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	8	14	▲ 6
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲ 269	▲ 276	8
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
2 行政費用	373	379	▲ 6
税連動費用	—	—	—
給与関係費	267	272	▲ 5
物件費	69	76	▲ 7
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	25	25	0
退職手当引当金繰入額	12	6	6
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 373	▲ 378	6

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 373	▲ 378	6
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 373	▲ 378	6
一般財源等配分調整額	381	392	▲ 12
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	8	14	▲ 6

キャッシュ・フロー計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
行政支出	381	393	▲ 12
税連動支出	—	—	—
給与関係費	311	317	▲ 5
物件費	69	76	▲ 7
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 381	▲ 392	12

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 381	▲ 392	12
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 381	▲ 392	12
一般財源等配分調整額	381	392	▲ 12
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

事業類型：行政組織管理型 部 局：監査委員事務局
事業名：監査事務事業

事業類型：行政組織管理型 部 局：監査委員事務局
事業名：監査事務事業

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 326	▲ 3,185	—	3,234	—	—	▲ 276
当期変動額	—	▲ 373	—	381	—	—	8
当期末残高	▲ 326	▲ 3,558	—	3,614	—	—	▲ 269

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 276	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	8				
小 計	8		8		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		0	▲ 0		
I～IIIの増減合計	8	0	8		
当期末純資産残高				▲ 269	

注記（事業別財務諸表：監査事務事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

監査委員及び監査委員事務局に関する経費で、府の事務及び事業が公正で合理的、効率的に行われているかを監査し、決算等について審査を行っています。

事業類型：行政組織管理型 部 局：監査委員事務局
事業名：監査事務事業

【人事委員会事務局】

○決算概要

1 歳入歳出決算の概要

歳 入

(単位：円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
一般会計	0	21,926	21,926	0	0

歳 出

(単位：円)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
一 般 会 計	269,144,000	257,433,450	0	11,710,550

2 財務諸表

(1) 部局別財務諸表 ・ 一般会計財務諸表及びその概要

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産				I 流動負債	19	19	0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	19	19	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	195	202	▲ 6
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産				長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	195	202	▲ 6
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	215	221	▲ 6
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	純資産の部			
無形固定資産	—	—	—	純資産	▲ 215	▲ 221	6
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	6	4	3
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲ 215	▲ 221	6
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

行政コスト計算書 (自 平成31年4月1日・至 令和2年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
2 行政費用	271	276	▲ 6
税連動費用	—	—	—
給与関係費	222	225	▲ 3
物件費	17	17	▲ 0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	3	3	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	19	19	0
退職手当引当金繰入額	9	12	▲ 2
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 270	▲ 276	6

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 270	▲ 276	6
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 270	▲ 276	6
一般財源等配分調整額	277	280	▲ 3
再計	6	4	3

部 局：人事委員会事務局 会 計：一般会計

キャッシュ・フロー計算書 (自 平成31年4月1日・至 令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
行政支出	277	280	▲ 3
税連動支出	—	—	—
給与関係費	257	259	▲ 3
物件費	17	17	▲ 0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	3	3	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 277	▲ 280	3

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 277	▲ 280	3
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 277	▲ 280	3
一般財源等配分調整額	277	280	▲ 3
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 320	▲ 2,187	—	2,285	—	—	▲ 221
当期変動額	—	▲ 270	—	277	—	—	6
当期末残高	▲ 320	▲ 2,457	—	2,562	—	—	▲ 215

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 221	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	6				
小 計	6		6		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		0	▲ 0		
I ~ IIIの増減合計	6	0	6		
当期末純資産残高				▲ 215	

引当金明細表

【一般会計・人事委員会事務局】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			(目的使用)	(その他)	
不納欠損引当金	—	—	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	—	—
賞与等引当金	19	19	19	—	19
退職手当引当金	202	9	16	—	195

注記（一般会計・人事委員会事務局財務諸表）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

人事委員会事務局の概要

人事行政に関する専門的・中立的機関として、公正かつ能率的な人事行政を推進し、地方公務員法の適正な執行の確保を図るため、職員の採用試験の実施、職員からの審査請求や措置要求の審査、職員の給与等に関する勧告などを行っています。

部 局：人事委員会事務局 会 計：一般会計

人事委員会事務局財務の概要【一般会計】

●貸借対照表

(貸借対照表の構造)

- ・ 人事委員会事務局では、主に人事行政を中心とした施策を担っていることから資産を有しておらず、職員に係る賞与等引当金（19百万円）及び退職手当引当金（1億95百万円）を負債に計上している。

(当期の主な変化)

- ・ 特になし。

●行政コスト計算書

(行政コスト計算書の構造)

- ・ 人事委員会事務局では、職員の採用試験の実施、職員からの審査請求や措置要求の審査、職員の給与等に関する勧告などを行っており、当該事務に従事する職員等に係る給与関係費（2億22百万円）、物件費（17百万円）及び賞与等引当金繰入額（19百万円）等を計上している。

(当期の主な変化)

- ・ 給与関係費や物件費などの減により、行政費用が前年度に比べて6百万円減少した。

○主要施策成果と事業別財務諸表

(1)人事委員会運営事業 (目) 人事委員会費

事業の概要

人事行政に関する専門的・中立的機関として、公正かつ能率的な人事行政を推進し、地方公務員法の適正な執行の確保を図るため、職員の採用試験の実施、職員からの審査請求や措置要求の審査、職員の給与等に関する勧告などを行っている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	270,809,000	0	0	0	270,809,000
決 算 額	259,097,563	0	0	0	259,097,563

事業の成果

■施策目標

ア 人事制度の課題に対する研究・検討

職員が能力を最大限発揮し、組織活力の向上が図られるよう、時代に対応した人事制度を研究・検討します。

(1) 時代に対応した人事制度の研究・検討

社会的動向を踏まえつつ、人事制度の諸課題を適切に把握して任命権者の対応状況や今後の方針等の情報収集を行い、人事委員会の勧告・意見に反映させていきます。

イ 給与制度の構築に向けた調査・研究

民間給与の多角的な分析と組織活力向上に資する給与制度の研究・検討を進めます。

(1) 時代に対応した給与制度の研究・検討

府の組織の実情を踏まえつつ、職種別民間給与実態調査や賃金センサスデータの活用などを通じて府内の民間給与を適切に把握し、人事委員会の勧告・意見に反映させていきます。

ウ 採用試験の適切な実施

本府が求める人材を採用できるよう円滑かつ適切に採用試験を実施するとともに、任命権者と連携し、戦略的に広報を進めます。

(1) 採用試験を円滑かつ適切に実施

本府が求める人材を採用できるよう、引き続き、採用試験を円滑かつ適切に実施します。

(2) 職員採用試験制度の研究・検討

幅広く多様な人材の受験を促し、本府が求める人材を確保していくため、職員採用試験制度について任命権者と協力しながら研究・検討を進めます。

(3) 戦略的広報の展開

各種採用説明会の実施、職員採用ホームページなどを通じ、府民やマスメディアに、より関心を持たれる戦略的な広報を展開します。

大阪府庁の仕事についてより強くイメージできるように、採用説明会等での技術系職種における説明方法を工夫するなど、幅広い情報を提供していきます。

■施策成果

ア 人事制度の課題に対する研究・検討

(1) 時代に対応した人事制度の研究・検討

本年の勧告・意見において、人材育成、キャリア形成など人事制度の諸課題に関する人事委員会の意見のとりまとめを補助し、人事委員会勧告にその考え方を反映させました。

イ 給与制度の構築に向けた調査・研究

(1) 時代に対応した給与制度の研究・検討

職種別民間給与実態調査などを通じて府内の民間給与を適切に把握するとともに、民間給与について多角的に分析・検討を進め、その状況を勘案して、人事委員会勧告に反映させました。

ウ 採用試験の適切な実施

(1) 採用試験を円滑かつ適切に実施

採用試験を円滑かつ適切に実施しました（5月、6月、9月、10月）。

採用戦略で位置づけた人物像に適う優秀な職員の採用に向けて、全ての面接委員予定者を対象に、より実践的な面接技法講習会を開催し、面接技能の向上を図りました（6月、7月）。

(2) 職員採用試験制度の研究・検討

本府が求める人材を確保していくため、職員採用試験制度について任命権者と協力しながら研究・検討を進めました。

(3) 戦略的広報の展開

本府の施策や職場環境、試験制度に加え、公務の魅力、やりがいを幅広く伝えられるよう、任命権者とも連携した説明会の開催、大阪府職員採用案内のホームページの改修など、各種の広報を実施（随時）しました。また新たな取組みとして、YouTubeを活用した職員採用説明会を実施しました。

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 人事委員報酬等	9,001,000	6,907,190	人事委員の報酬及び費用弁償等
2 職員費	222,368,000	220,535,592	職員の給料、職員手当等
3 給与調査費	1,307,000	814,940	給与・勤務時間・旅費等関係条例の実施に関する人事委員会規則の制定及び改廃等に関する調査、研究に要する経費等
4 職員試験選考費	19,123,000	14,457,033	大阪府職員(大学卒・高校卒程度等)の採用試験及びその他選考の実施に要する経費等

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	19	19	0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	19	19	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	195	202	▲ 6
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	195	202	▲ 6
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	215	221	▲ 6
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 215	▲ 221	6
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	6	4	3
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲ 215	▲ 221	6
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
2 行政費用	271	276	▲ 6
税連動費用	—	—	—
給与関係費	222	225	▲ 3
物件費	17	17	▲ 0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	3	3	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	19	19	0
退職手当引当金繰入額	9	12	▲ 2
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 270	▲ 276	6

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 270	▲ 276	6
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 270	▲ 276	6
一般財源等配分調整額	277	280	▲ 3
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	6	4	3

キャッシュ・フロー計算書 (自平成31年4月1日・至令和2年3月31日) (単位:百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
行政支出	277	280	▲ 3
税連動支出	—	—	—
給与関係費	257	259	▲ 3
物件費	17	17	▲ 0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	3	3	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 277	▲ 280	3

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 277	▲ 280	3
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 277	▲ 280	3
一般財源等配分調整額	277	280	▲ 3
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

事業類型：行政組織管理型 部 局：人事委員会事務局
事業名：人事委員会運営事業

事業類型：行政組織管理型 部 局：人事委員会事務局
事業名：人事委員会運営事業

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 320	▲ 2,187	—	2,285	—	—	▲ 221
当期変動額	—	▲ 270	—	277	—	—	6
当期末残高	▲ 320	▲ 2,457	—	2,562	—	—	▲ 215

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 221	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	6				
小 計	6		6		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		0	▲ 0		
I～IIIの増減合計	6	0	6		
当期末純資産残高				▲ 215	

注記（事業別財務諸表：人事委員会運営事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

人事行政に関する専門的・中立的機関として、公正かつ能率的な人事行政を推進し、地方公務員法の適正な執行の確保を図るため、職員の採用試験の実施、職員からの審査請求や措置要求の審査、職員の給与等に関する勧告などを行っています。

事業類型：行政組織管理型 部 局：人事委員会事務局
事業名：人事委員会運営事業